

令和5年度

事業報告

社会福祉法人 中部少年学院

目 次

児童養護施設	P. 1
乳児院	P. 13
児童家庭支援センター	P. 21
障害児通所支援事業所	P. 29

兒童養護施設

令和5年度事業実績概要

月	行事		学校行事		実績概要と問題点	摘要
	日曜	施設行事	日曜	学校行事		
4	1 土	辞令交付式	10 月	各校)始業式	<p>【鳥ホーム】 目標:気持ちの良い返事をしよう。 実績:中高生は朝の挨拶が難しい。朝起きたという事で特に声掛けはしていないが、職員からは挨拶を続けている。職員から率先して気持ちの良い挨拶を続けていきたい。</p> <p>【海ホーム】 目標:挨拶①おはよう・こんにちはは、こんばんは②おやすみ③行ってきます④ただいまを交わそう。 実績:職員が声を掛けると、返事が返ってくる事が多い。</p> <p>【山ホーム】 目標:相手に聞こえる返事をしよう。 実績:ホームの児童・職員が変わる。全体的にまだまだ様子見をしているような状態である。コミュニケーション力を高める前に関係作りからスタートしている。</p> <p>【角倉ホーム】 目標:笑顔で挨拶や返事をしよう。 実績:ホームの児童・職員が変わる。全体的にまだまだ様子見をしているような状態である。コミュニケーション力を高める前に関係作りからスタートしている。</p> <p>【山中ホーム】 目標:①笑顔で挨拶や返事をしよう。 実績:①児童から挨拶をしない時には、職員から元氣良く挨拶をする。②自分の意見も言うが、人の話を素直に聞いている。</p>	教養ボランティア トイレボランティア
	1 土	新任研修	10 月	早朝)入学式		
	10 月	入学、進学を祝う会	10 月	下短)入学式		
	13 木	小学校との連絡会	10 月	下総)入学式		
	22 土	避難訓練	11 火	小)入学式		
			21 金	小)参観日		
			22 土	中)春季大会(~23:30)		
5	4 木	風Hおやつパーティー	11 木	幼)参観日(もも組)	<p>【鳥ホーム】 目標:気持ちの良い挨拶をしよう。 実績:ホーム内に「気持ちの良い挨拶をしよう」と貼り紙をし、児童も職員も意識出来るように努めた。気持ちの良い挨拶が出来た時には、しっかりと褒めた。特に職員が意識し、児童へ挨拶することを心掛けた。</p> <p>【海ホーム】 目標:挨拶①おはよう・こんにちはは、こんばんは②おやすみ③行ってきます④ただいまを交わそう。 実績:職員が声を掛けると返事が返ってくる事が多いので、職員がきちんと返ってくるまで声を掛け続けるようにしている。</p> <p>【山ホーム】 目標:相手に聞こえる返事をしよう。 実績:相手に聞こえる返事をしよう。 実績:まだまだ返事や反応が薄い時がある。今後も声掛けが必要である。</p> <p>【角倉ホーム】 目標:笑顔で挨拶や返事をしよう。 実績:笑顔で挨拶や返事をしよう。 実績:笑顔で挨拶や返事をしよう。 実績:ホームの児童・職員が変わる。全体的にまだまだ様子見をしているような状態である。コミュニケーション力を高める前に関係作りからスタートしている。まだまだ関係作りをしているところである。「行ってらっしゃい」と声を掛けると「ハイハイ」と返事が返ってくる事が気になる。</p> <p>【山中ホーム】 目標:①笑顔で挨拶や返事をしよう。 実績:①笑顔で挨拶や返事をしよう。 実績:①食事の挨拶が出来ない児童には、その都度声掛けをした。②話を聞くことが出来る。</p>	サンミツ(内田氏)来院 トイレボランティア 町内クレーン作戦
	5 金	山中H外出	11 木	小)参観日		
	5 金	H外出	12 金	幼)参観日(さくら組)		
	6 土	風Hおやつパーティー	12 金	中)中間考査		
	26 金	避難訓練	14 日	中)参観日		
	27 土	さつき祭	15 月	早朝)中間考査(~18)		
			15 月	厚狭)中間考査(~19)		
			16 火	下短)中間考査(~19)		
			16 火	国際)中間考査(~19)		
			18 木	中)中間テスト(~19)		
6	24 土	避難訓練(風水害)	18 木	小5)宿泊学習(~19)	<p>【鳥ホーム】 目標:気持ちの良い挨拶をしよう。 実績:挨拶は驚かぬ出来るように思う。一時保護児童やトワイライト利用児童が多く、少し落ち着かない印象を受ける。</p> <p>【海ホーム】 目標:挨拶①おはよう・こんにちはは、こんばんは②おやすみ③行ってきます④ただいまを交わそう。 実績:挨拶は驚かぬ出来るように思う。</p> <p>【山ホーム】 目標:相手に聞こえる返事をしよう。 実績:相手に聞こえる返事をしよう。 実績:返事が無い時に声を掛けると、きちんと返ってくる。今後も継続して声掛けをしていく。</p> <p>【角倉ホーム】 目標:笑顔で挨拶や返事をしよう。 実績:笑顔で挨拶や返事をしよう。 実績:笑顔で挨拶や返事をしよう。 実績:同じかたけに何らかの意思表示や返事は聞かれる。挨拶には既があり、特に食前食後の挨拶が出来ていない。職員が手本を見せて促している。</p> <p>【山中ホーム】 目標:笑顔で挨拶や返事をしよう。 実績:「いただきます」「ごちそうさま」の挨拶が出来ていない時は声掛けをした。</p>	町内一年生を迎える会 保育実習オリエンテーション 介護体験オリエンテーション 平成の金ポールディング大会 保育実習生受け入れ トイレボランティア
			19 金	下短)参観日		
			20 土	早朝)参観日		
			24 水	中3)修学旅行(~26)		
			25 木	小6)修学旅行(~26)		
			27 土	下総)スポーツフェスタ		
			2 金	小1~4)社会見学		
			3 土	中等)旦陸祭		
			6 火	国際)保護者懇談会		
		7 水	中3)学力テスト			
		10 土	小)参観日			
		10 土	中市)選挙権(~11)			
		11 日	厚狭)厚狭高祭			
		16 金	幼)給食参観(もも組)			
		20 火	中2)秋1日研修			
		22 木	下総)保護者懇談会			
		23 金	幼)給食参観(さくら組)			
		26 月	国際)期末考査(~30)			
		27 火	早朝)期末考査(~7/3)			
		27 火	下短)期末考査(~30)			
		28 水	中)期末考査(~30)			
		28 水	厚狭)期末考査(7/4)			

令和5年度事業実績概要

月		行事		日曜		学校行事		実績概要と問題点		摘要	
7	3日	日	緊急講習	10月	幼個人懇談会(～14)	【馬ホーム】 目標：相手に聞こえるように返事をしよう。 実績：ホームに貼り紙をし、意識出来るように心掛けた。概ね出来ているが、時々声掛けを要した。 【海ホーム】 目標：職員と毎日最低10分以上は会話をしよう。 実績：児童や職員の間には必ず声を掛けると、きちんと返ってくる。今後も継続して声掛けをしていく。 【風ホーム】 目標：相手に聞こえる返事をしよう。 実績：返事がない時に声を掛けると、きちんと返ってくる。今後も継続して声掛けをしていく。 【角倉ホーム】 目標：笑顔で挨拶や返事をしよう。 実績：朝や帰宅時には必ず声を掛けられている。その後、一言「今日も暑かったね」等と声を掛けると、そこから会話が始まることもあった。 【山中ホーム】 目標：笑顔で挨拶や返事をしよう。 実績：挨拶の出来ない時は、職員から挨拶をしている。	介護体験実習生受け入れ チューリップキッズ来院 保育実習生受け入れ トイボランティア				
	23日	日	避難訓練(夜間)	13木	小個人懇談会(～14)						
	31月	月	実態調査	14金	下短個人懇談(18・19)						
				14金	中保護者会(17～19)						
				15土	中陸上部県選手権						
				20木	各校終業式						
				20木	中等保護者会						
				21金	幼年長お泊り保育(さくら組)						
				21金	中ソフトボール部県選手権						
				22土	中等弓道部県選手権(～29)						
				22土	中卓球部県選手権(23・31)						
				29土	中サッカー部県選手権(～30)						
				30日	中テニス部県選手権						
	8	1日	火	風H海水浴	1火			中卓球部県選手権	【馬ホーム】 目標：相手に聞こえるように返事をしよう。 実績：ほぼ出来ているが、出来ていない時は声掛けをした。 【海ホーム】 目標：職員と毎日最低10分以上は会話をしよう。 実績：夏休み期間ということもあり時間を取り直し、会話をすることが多くなった。 【風ホーム】 目標：相手に聞こえる返事をしよう。 実績：きちんと返事が出来るようになって来た。それでも機嫌に左右されたり、都合の悪いことに返事がなかったりすることもあるため、声掛けをし ている。 【角倉ホーム】 目標：気持ちの良い挨拶をしよう。 実績：朝の見送りや帰宅時に行ったりしゃべり「おかえり」の声掛けをすると、返事が返ってくるようになってきた。 【山中ホーム】 目標：笑顔で挨拶や返事をしよう。 実績：挨拶は、ほぼ出来ている。出来ない児童は、職員が声掛けすると出来ている。	保育実習生受け入れ すまぐら夏祭り 山中町内行事 ティキキャンプ招待 里親夏季レクリエーション 消防署立入検査 江浦町夏まつり 野球観戦 山中町盆踊り トイボランティア 保育実習生受け入れ 散髪ボランティア チューリップキッズ来院 保育実習生受け入れ	
2日		火	風H海水浴	3木	厚狭オーブンスクール						
3日		木	鳥Hプール	3木	下短オーブンスクール						
11日		金	山中H外出	4金	幼登園日						
12日		土	山中Hバーベキュー	7月	早朝登校日						
13日		土	山中H盆外出	8火	早朝オーブンキャンプバス						
13日		日	海峽花火大会観賞	8火	大津緑洋才オーブンスクール						
14日		月	海H盆外出	9水	下短登校日						
14日		月	お盆参り	18金	国際登校日						
15日		火	鳥Hバーベキュー	19土	国際オーブンスクール						
15日		火	お盆参り	23水	幼登園日						
16日		水	風Hバーベキュー	24木	小・中始業式						
19日		土	馬開まつり散策	24木	厚狭登校日						
21日		月	海H夏行事	28月	宇部(高専)保護者会						
22日	火	風H夏行事	29火	早朝始業式							
22日	火	鳥H夏行事									
27日	土	避難訓練(夜間)									
9	9日	土	掃除に学ぶ会	1金	各高校・幼始業式	【馬ホーム】 目標：行ってきます「ただいま」を言う。 実績：声掛けを要することはあったが、特に意識することなく自然に出来ているように感じる。 【海ホーム】 目標：「ありがとう」を言う(～ヶ月に言った回数)を職員がカウントする。 実績：児童より「ありがとう」という場面を聞くことはあったが、カウントするための表の作成が遅かったため、正確な回数がカウント出来なかった。 【風ホーム】 目標：相手に聞こえる返事をしよう。 実績：先月同様、相手や内容によって返事がない時が見られる。声掛けは未だ必要である。 【角倉ホーム】 目標：気持ちの良い挨拶をしよう。 実績：気分が上がり、全くなさかったか、全くなさくない歌ではないが、それぞれの個性なりの挨拶は聞かれる。 【山中ホーム】 目標：相手に聞こえる返事をしよう。 実績：概ね出来ているが、ゲームやテレビに集中して返事をしなかった時は、再度声掛けをすると返事をした。	山中町民館掃除 介護体験実習生受け入れ 就職試験				
	17日	日	風H外出	6金	中等体育大会						
	23日	土	お盆参り	8水	小参観日						
	24日	日	お盆参り	10木	中体育祭						
	30日	土	採用試験	10木	国際集団宿泊(～12)						
	30日	土	避難訓練	15金	小6校外学習						
				22金	小5社会見学						
				30土	下短桜山祭						
				30土	厚狭体育祭						

令和5年度事業実績概要

月	行事		学 校 行 事		実績概要と問題点	摘 要
	日 曜	施 設	日 曜	学 校 行 事		
10	1 日	学院秋まつり	2 月	早朝)中間考査(~6)	<p>【馬ホーム】 目標:「行ってきます」「たっだいま」を言う。 実績: 主体的に出来ていると認むが、「行ってらっしゃい」「おかえり」と声を掛けたり声掛けを繰り返している。</p> <p>【海ホーム】 目標:「ありがとう」と言おう(一ヶ月に言えた回数職員がカウントする)。 実績: 先月に比べ、児童も職員も意識しており、児童も楽しんで行うことが出来た。</p> <p>【風ホーム】 目標: 相手に聞こえる返事をしよう。 実績: ホーム全体では返事が出来るようになってきた。</p> <p>【角倉ホーム】 目標: 優しい言葉を遣おう。 実績: 児童同士の会話の中で、言葉遣いが悪い時には「今、何て言った?」「今の言葉、怖いねえ」と声を掛けると言い直す。職員に対しての言葉遣いはないが、ふざけて言う時にも同様に声を掛けた。</p> <p>【山中ホーム】 目標: 相手に聞こえる返事をしよう。 実績: 概ね出来ているが、出来ない児童には再度声掛けをすと返事をした。</p>	西部施設会幼児交流会 チューリップキッズ菜院 介護体験実習生受け入れ
	10 火	H外出	5 木	中等)中間考査(~6)		
	10 火	H外出	7 土	小)運動会		
	17 火	避難訓練	10 火	国際)中間考査(~13)		
			10 火	中)中間テスト(~11)		
			10 火	下短)中間考査(~12)		
			14 土	幼)運動会		
			14 土	早朝)オープンキャンパス		
			19 木	下総)保護者会		
			20 金	幼)入園面接		
		20 金	国際)体育祭			
		20 金	早朝)体育記録会			
		22 日	中)文化祭			
		27 金	幼)バス遠足			
		28 土	国際)オープンスクール			
11	28 火	避難訓練	3 金	早朝)早朝祭	<p>【馬ホーム】 目標:「行ってきます」「たっだいま」を言う。 実績: 職員から声掛けを要する時もあつたが、概ね児童から挨拶することが出来ている。</p> <p>【海ホーム】 目標:「ありがとう」と言われることをしよう。 実績: 児童の中には、目標を意識して行動する姿が見られた。児童が積極的に「ありがとう」と言えるように、職員からの支援・声掛けを気を付けている。</p> <p>【風ホーム】 目標: 相手に聞こえる返事をしよう。 実績: 返事が出来る時が増えてきたが、割合の悪いことには聞こえない振りをする時がある。複数児童がいる時の声掛けには「自分が返事をしなくていいだろう」と思っている節がある。しかし、返事がなくても、こちらの声掛けに対して動く姿は見られる。</p> <p>【角倉ホーム】 目標: 優しい言葉を遣おう。 実績: 未だ意識をしている様子はないが、職員も言葉遣いに気を付けている。優しい言葉が聞かれた時には「今の言葉は優しいね」「そういうふうには言われたら、優しい気持ちになれるね」等と声を掛けた。</p> <p>【山中ホーム】 目標:「行ってきます」「たっだいま」と言おう。 実績: 元氣良く「行ってきます」「たっだいま」と言う児童もいるが、職員が行ってらっしゃい」「おかえり」と挨拶すると「行ってきます」「たっだいま」と答える児童もいた。</p>	チューリップキッズ菜院 里親会と児童養護施設との交流会 山中町内大掃除 保育実習生受け入れ 里親との秋レクリエーション 町内クリーン作戦
			8 水	中)学力テスト		
			9 木	小)学力渡し訓練		
			10 金	中)人権参観日		
			11 土	国際)下高祭		
			14 火	早朝)修学旅行(~17)		
			15 水	下総)修学旅行(~17)		
			16 木	国際)保護者会		
			17 金	中)進路説明会		
			18 土	幼)作品展		
		20 月	国際)三者面談			
		21 火	中)期末考査(~24)			
		27 月	早朝)期末考査(~12/4)			
		28 火	下短)期末考査(~12/1)			
		29 水	小)持久走大会			
		29 水	厚狭)期末考査(~12/5)			
12	16 土	避難訓練	5 火	下短)修学旅行(~8)	<p>【馬ホーム】 目標: 相手に「ありがとう」を伝えよう。 実績: 意識が薄かった。職員も意識したい。</p> <p>【海ホーム】 目標:「ありがとう」と言われることをしよう。 実績: 先月に比べると回数が減り、児童・職員ともに目標を意識することが薄れていた。その中で、同じ児童が同じような内容でお礼を言われることが多いため、そのような部分を大切にしていきたい。行事等に参加した際、お礼を多く伝えることが出来た。</p> <p>【風ホーム】 目標: 相手に聞こえる返事をしよう。 実績: 最初の声掛けでは返事が無い時があるが、再度声を掛けると返事が出来る。最初の声掛けで返事が出来るように助言している。声を掛けていない児童が話に入ってきていることを伝えるため、併せて助言している。</p> <p>【角倉ホーム】 目標: 自然に挨拶が出来るようになろう。 実績: 「行ってらっしゃい」「おかえり」等と声を掛けると「行ってきます」「たっだいま」と返事が返ってくるものが多くなった。</p> <p>【山中ホーム】 目標:「行ってきます」「たっだいま」を言う。 実績: 元氣良く挨拶出来る児童もいるが、何も言わずに出掛けようとする児童もいたため、その都度声掛けをしている。</p>	露店商組合慰問 サンタラ組合慰問 サンタラプロジェクト訪問 山中町子ども会クリスマス会 やまぐち HEART BEAT HANABI 招待 平成の会慰問
	19 火	行政指導監査	8 金	中)保護者会(~12)		
			12 火	国際)修学旅行(~15)		
			12 火	厚狭)修学旅行(~15)		
			19 火	早朝)保護者会(~21)		
			19 火	下短)保護者会(~21)		
			19 火	中)1・2)保護者会(~21)		
			20 水	小)個人懇談(~21)		
			21 木	中等)保護者会		
			22 金	各校)終業式		

令和5年度事業実績概要

月	行事			実績概要と問題点	摘要
	日曜	施設行事	学校行事		
1	2	火 海戸お正月外出	各校始業式	<p>【鳥ホーム】 目標：相手に「ありがとう」伝えよう。 実績：お礼を伝えることは、ほぼ出来ている。 【海ホーム】 目標：新年を祝い、新年の抱負を話し合おう。 実績：児童・職員それぞれが新年の抱負を考える。児童には各担当職員から話をし、一年間頑張るよう励ます。新年の抱負等の季節に合った会話をすることの大切さを伝える。 【風ホーム】 目標：相手に聞こえる返事をしよう。 実績：返事がない時には、再度声を掛けるようにしている。返事が出来た時には、しっかりと褒めた。 【角倉ホーム】 目標：自然に挨拶が出来るようになろう。 実績：年齢的なこともあり、自発的な挨拶は気分や相手によるようだが、職員は声を掛け続けている。小さい声だが、返事をすることも増えてきている。 【山中ホーム】 目標：自分から挨拶をしよう。 実績：自ら挨拶をしているが、出てこない時は職員から挨拶をした。</p>	<p>志村種一コンサート招待 町内どんと焼き 実習生オリエンテーション 山中町民館掃除</p>
	3	水 山中Hお正月外出	中3)実力診断テスト		
	4	木 海戸お正月外出	下短1・2)学力テスト		
	5	金 風戸お正月外出	早期専願入試		
	5	金 担当別食事会	国際専願入試		
	6	土 風戸お正月外出	中)フリー参観日		
	13	土 避難訓練(地震想定)	木 幼)参観日(もも組)		
	15	月 担当別食事会	金 幼)参観日(さくら組)		
	21	日 風戸外出	19 金 小)参観日		
			21 日 下総)実習入寮(~2/2)		
			23 火 下総)実習(~29)		
			30 火 中1・2)学力診断テスト		
			30 火 早期)一般入試		
	2	2	金 担当別食事会		
3		土 担当別食事会	早期)修学旅行(~20)		
3		土 海戸外出	水 中)学年末末考査(~22)		
4		日 海戸外出	木 小)参観日		
5		月 担当別食事会	木 中)学年末末考査(~27)		
10		土 担当別食事会	木 厚狹)学年末末考査(~29)		
12		月 担当別食事会	木 幼)発表会		
16		金 安全委員会16周年記念集会			
24		土 担当別食事会			
24		土 避難訓練			
25		日 海戸外出			
26		月 担当別食事会			
3		3	日 歓送行事	金 下短)卒業式	<p>【鳥ホーム】 目標：相手の嫌がることをしない。 実績：先月同様ホームに貼り紙を掲示しているが、職員の意識も薄く、声掛けも時々出来ていなかった。 【海ホーム】 目標：自分の予定を職員に聞かれる前に伝えよう。 実績：職員から聞かれないことが多い。未だ、児童から聞かれない場合が多い。 【風ホーム】 目標：相手に聞こえる返事をしよう。 実績：相手ホームへの声掛けに対しては、時々返事がない。返事が出来た児童を褒めると、幼稚園児や小学生は意識して返事をしていた。中学生は返事がない時があるが、動くため無視をしているわけではない。 【角倉ホーム】 目標：優しい言葉で話そう。 実績：児童同士の話の中では言葉遣いが悪い時があるが、職員と話す時には優しい言葉が聞かれることもある。職員も意識して優しい言葉を遣い言葉とりたい。 【山中ホーム】 目標：自分で時間を見て行動しよう。 実績：行動が出ていない児童には、その都度声掛けをしたが、意識出来ておらず何度か声掛けを行った。</p>
	8	金 卒業祝い食事会	月 下総)入試		
	10	日 角倉H外出	月 下短)学年末末考査(~7)		
	15	金 高校等卒業お祝い会	月 早期・国際)学年末末考査(~8)		
	17	日 風戸外出	水 下商)入試		
	19	火 担当別食事会	金 中)卒業式		
	20	水 担当別食事会	金 幼)一日入園		
	21	木 小)卒業祝い食事会	土 下総)卒業式		
	23	土 避難訓練	火 小)卒業式(次席児童21日)		
	28	木 辞令交付式	火 中等・各高)修了式		
			金 幼)修了式		
			土 幼)卒園式		
			月 中)予備入学		
			月 下商・下総)仮入学		
			月 小・中)修了式		
			火 早期)仮入学		
		金 小・中)離任式			

令和5年度 各種職員会議の開催状況 児童養護施設 なかべ学院

会議名及び日時	会場	参加職員	出席人数	課題及び内容	処理状況及び改善効果
学院運営会議 毎月1回 7～17日の間 10:00～11:50	会議室	理事長・院長・副院長 事務局長・主任・栄養士	11～16名	1 児童等の状況について各所報告 2 当月学院運営会議以降の行事について 3 連携及び検討事項について 4 その他	・行政及び学院運営についての連携の周知徹底 ・各部署運営上の諸注意の徹底 ・各行事の検討、決定
定例職員会議 毎月1回 28～30日の間 13:00～14:50	会議室	院長・副院長・事務局長 看護師・児童指導員 保育士・生活支援員 栄養士・事務員	12～19名	1 今月分生活研究(行事・生活指導実績) 2 来月分生活研究(生活指導・行事計画) 3 防火並びに災害予防管理について 4 検討事項 5 連絡事項・その他	・当月の児童状況を把握し、翌月の生活指導計画の確認と徹底を図った。 ・各行事について職員間で検討し、徹底を図った。 ・当月の避難訓練状況を反省し、翌月の訓練の周知を図った。 ・検討すべき事項について討議した。 ・児童の喫食状況による献立の検討が出来、改善へと進展した。
給食運営会議 毎月1回 28～30日の間 13:00～13:40 14:00～14:43	会議室	院長・副院長・事務局長 栄養士・看護師 児童指導員・保育士 生活支援員・調理員 事務員	13～19名	1 実施献立についての反省 2 予定献立の検討及び変更 3 食事指導について 4 食育実績	
衛生委員会 毎月1回 1～18日の間 10:00～11:30 13:00～15:10	紙風船	衛生管理者 看護師・栄養士 臨床心理士	1～3名	1 健康障害防止について 2 健康の保持増進について 3 衛生委員会だよりの内容検討	・労働者の健康障害防止や健康の保持増進について話し合い、話し合った内容について「衛生委員会だよりに」として各部署に掲示した。
進路支援会議 年4回 13:00～16:10	会議室	院長 副院長 看護師 児童指導員 保育士 生活支援員 栄養士 心理担当	11～18名	1 進路の進捗状況 2 個別支援 3 検討事項 4 その他	・進路の進捗状況により対応を決定した。 ・児童個別支援の検討に基づき、今後の支援に役立てた。
臨時支援会議 年4回 9:30～11:57 13:00～13:53 15:00～16:00	会議室		5～13名	1 児童の生活上の問題行動について	・個別支援方法を検討。今後の支援方法を統一した。
ホーム長会議 年10回 10:00～13:00 14:00～15:10 20:30～22:30	会議室	院長・副院長 主任 ホーム長	10～13名	1 児童支援の検討とホーム運営状況の確認	・児童支援について、ホーム間で大きな差異のないように連絡調整した。
各ホーム会議 年10回 9:30～14:30 13:00～16:55	会議外	児童指導員・保育士 生活支援員・看護師 臨床心理士	3～11名	1 ホームの運営及び児童支援について 2 4月・9月は自立支援会議を含む	・ホームの支援職員が集い意見交換することで、チームワークの強化と児童支援の円滑化を図った。 ・自立支援計画票作成を通して個別支援について共通認識した。
安全委員会 年10回 17:00～19:37	会議室	安全委員長(外部) 安全委員(外部・内部)	14～29名	1 調査・報告に基づく対応の審議	・月一度の児童への聞き取り調査、並びに対応を行ない、児童の声に対応した。 ・暴力行為を安全委員会に報告し、対応を決定していくことで児童の安心と安全の維持を図った。 ・キーパーソン事例や応援面接を通して話し合い、以後の支援に役立てた。
入タッフ会議 年8回 15:00～16:58		副院長・児童指導員 保育士・生活支援員 看護師・心理担当	18～26名	1 ケース事例の検討	
性(生)教育委員会 年5回 13:05～15:20	会議室	主任・児童指導員 保育士・心理担当	6～7名	1 生い立ちの整理について	・思い出ノートの要素を活かしながらアルバム作りを充実させた。 ・児童の生い立ちを深く知ることを目的とした勉強会を導入するため、各ホーム会議で説明時間を設けた。

令和5年度 職員研修実績

児童養護施設なかべ学院

主 催	研 修 名	開催地	期 間		人数	参加職員
			開催月	日数		
全国社会福祉協議会 児童養護施設協議会	第76回全国児童養護施設長研究協議会（大会）	兵庫	11月6日～ 11月8日	3	1	施設長
	「社会的養護を担う児童福祉施設長研修会」	オンライン	12月15日	1	1	施設長
福岡県精神保健 福祉センター	令和5年度福岡県精神保健福祉講座	zoom	8月17日 8月18日	2	2	副主任児童指導員
山口県児童福祉 安全委員会連絡協議会	新任職員等研修会	下関	5月24日	1	11	施設長 各職種
乳児院なかべ学院	乳児院なかべ学院安全委員会	下関	6月14日	1	3	施設長 副施設長 主任児童指導員
全国児童福祉安全委員会 連絡協議会	第14回全国大会全国児童福祉安全委員会連絡協議会	北海道	10月26日～ 10月27日	2	3	委員長 副施設長 副主任児童指導員
全国社会福祉法人経営者 協議会	令和5年度「社会福祉法人経営塾」前期	zoom	10月2日～ 10月3日	2	1	副施設長
	令和5年度「社会福祉法人経営塾」後期	東京	12月13日～ 12月14日	2	1	副施設長
	第33回中国・四国地区社会福祉法人経営者セミナー	鳥取	11月9日～ 11月10日	2	1	事務長
第11回全国LSW実践研究 交流会実行委員会事務局 （山口県岩国児童相談 所）	第11回全国LSW実践・研究交流会in広島	広島	12月17日	1	1	副主任保育士
里親養育サポート センターりれーふ 山口県里親会	フォスタリング連絡協議会	zoom	6月26日	1	1	里親支援専門相談員
	里親支部会	下関	6月18日	1	1	里親支援専門相談員
	里親制度啓発活動	下関	3月30日	1	1	里親支援専門相談員
	第70回中国地区里親大会 【山口県開催】第1回実行委員会	山口	4月12日	1	1	里親支援専門相談員
	第70回中国地区里親大会 【山口県開催】に係る第2回実行委員会	山口	5月8日	1	1	里親支援専門相談員
	第70回中国地区里親研修大会	山口	5月27日 5月28日	1	1	里親支援専門相談員

山口県里親会	第71回全国里親大会（山口県開催）準備委員会	山口	8月22日	1	1	里親支援専門相談員
	養育里親養子縁組里親基礎研修	下関	8月25日	1	1	里親支援専門相談員
	里親登録前研修（施設実習）	下関	9月24日	1	2	里親支援専門相談員 里親
	里親制度啓発活動	山口	10月22日	1	1	里親支援専門相談員
	令和5年度支部研修会及び交流会	下関	3月20日	1	1	里親支援専門相談員
下関市こども未来部 こども家庭支援課	下関市要保護児童対策地域協議会代表者会議	下関	7月6日	1	1	施設長
山口県児童入所施設 連絡協議会	第1回施設長会	山口	4月11日	1	1	施設長
	第2回施設長会	山口	5月31日	1	1	施設長
	第3回施設長会	山口	9月27日	1	1	施設長
	社会的養護に係る県・児相と山児入協議会による意見交換会	山口	10月10日	1	1	施設長
	社会的養護に係る県・児相と山児入協議会による意見交換会と第4回施設長会	山口	1月23日	1	1	施設長
	令和5年度中国地区児童養護施設長研修会	山口	2月9日	1	3	施設長 副施設長
	第60回中国地区児童養護施設研究協議会に係る令和5年度第1回実行委員会	山口	4月6日	1	s	保育士
	第60回中国地区児童養護施設研究協議会に係る令和5年度第2回実行委員会	山口	5月30日	1	3	保育士
	第60回中国地区児童養護施設研究協議会	山口	6月29日～30日	2	5	施設長 主任保育士 保育士
	第1回西日本セミナー特別委員会	山口	10月4日	1	2	保育士
	第19回西日本セミナー第2回特別委員会	山口	11月20日	1	3	副主任保育士 保育士
	第19回西日本セミナー第3回特別委員会	山口	12月11日	1	3	副主任保育士 保育士
第19回西日本セミナー第1回実行委員会	山口	1月19日	1	1	副主任保育士	

山口県児童入所施設 連絡協議会	第19回西日本セミナー第2回実行委員会	山口	2月26日	1	1	副主任保育士
	第19回西日本セミナー第3回実行委員会	山口	3月12日	1	1	副主任保育士
	第19回西日本セミナーに係る分科会打ち合わせ会	岩国	3月24日	1	1	副主任保育士
	第1回運営委員会	山口	4月18日	1	1	副主任児童指導員
	第2回運営委員会	山口	2月15日	1	1	副主任児童指導員
	第1回研修委員会	山口	4月25日	1	1	副主任児童指導員
	第2回研修委員会	山口	2月8日	1	1	副主任児童指導員
	第3回研修会12月開催予定研修委員担当者会議	山口	10月17日	1	1	副主任児童指導員
	研修委員会第1回研修会	リモート	7月11日	1	1	児童指導員
	研修委員会第2回研修会	山口	10月24日	1	2	保育士
	研修委員会第3回研修会	山口	12月4日	1	3	副主任児童指導員 保育士
	第1回調査研究委員会	山口	5月17日	各1	1	主任児童指導員
	第2回調査研究委員会	山口	9月6日			
	第3回調査研究委員会	山口	10月24日			
	第4回調査研究委員会	山口	1月17日			
	個別対応職員部会	岩国	2月20日	1	1	主任保育士
	第1回心理療法部会	下関	2月8日	1	2	心理療法士
	第1回総務委員会	山口	10月20日	1	2	事務長 事務員
	第2回総務委員会	山口	2月20日	1	2	事務長 事務員
	家庭支援専門相談員部会	防府	12月12日	1	1	家庭支援専門相談員
	第1回里親支援専門相談員部会	山口	6月16日	各1	1	里親支援専門相談員
	第2回里親支援専門相談員部会	山口	9月14日			
	第3回里親支援専門相談員部会	山口	12月7日			
	第4回里親支援専門相談員部会	山口	2月18日			
	保健部会	山口	10月3日	1	1	看護師：欠席
	食育部会	山口	1月30日	1	2	副主任栄養士 栄養士
	第1回自立支援部会	リモート	6月26日	1	1	自立支援担当
	第2回自立支援部会	リモート	10月17日	1	1	自立支援担当
	第3回自立支援部会	リモート	1月18日	1	1	自立支援担当
	令和5年度実習担当部会	乳児院	11月22日	1	1	実習担当

NPO法人ブリッジフォー スマイル	第15回全国施設職員オンライ ン勉強会	オンライン	8月7日	1	1	主任児童指導員
	第16回全国施設職員オンライ ン勉強会	オンライン	9月4日	1	1	主任児童指導員
	第17回全国施設職員オンライ ン勉強会	オンライン	10月2日	1	1	副主任児童指導員
	第18回全国施設職員オンライ ン勉強会	オンライン	11月6日	1	1	主任児童指導員
	第19回全国施設職員オンライ ン勉強会	オンライン	12月4日	1	1	主任児童指導員
ウェルビー株式会社下関 シーモールセンター	第4回就労フォーラム	下関	9月8日	1	1	主任児童指導員
社会福祉法人東京都社会 福祉協議会	『全国若者自立支援プロジェ クト』【中国ブロック】第1回 地域ネットワーク会議	オンライン	11月10日	1	1	主任児童指導員
社会福祉法人全国社会福 祉協議会	全国退所児童等支援事業連絡 会オンラインサロン	オンライン	11月20日	1	1	主任児童指導員
NPO法人フェアスタート サポート	第5回フェアスタートオンラ イン勉強会	オンライン	11月28日	1	1	主任児童指導員
山養協：西部地区施設会	令和5年度第1回西部地区施設 会会議	リモート形式	5月9日	1	2	施設長 副院長
	西部地区施設会児童研究会	下関	2月9日	1	5	副主任児童指導員 児童指導員 保育士
山口県社会福祉協議会	令和5年度児童福祉施設基礎 コース（新任職員研修）	山口	5月19日	1	3	保育士
	令和5年度児童福祉施設基礎 コース（新任職員研修）フォ ローアップ研修	山口	11月6日	1	2	保育士
	令和5年度福祉のしごと・保育 のしごと就職フェア	山口	7月8日	1	1	副施設長
山口県健康福祉財団	令和5年度「メンタルヘルス講 習会」	山口	10月3日	1	1	看護師
山口県公安委員会	安全運転管理者講習	下関	9月7日	1	1	事務長
下関市こども未来部 こども家庭支援課	要保護児童対策地域協議会 代表者会議	下関	7月6日	1	1	施設長
山口県労働基準協会	労務研修会	下関	11月21日	1	1	事務長
下関防災協会	新規採用者防火研修会	下関	4月21日	1	3	保育士

山口県下関児童相談所	下関地域児童福祉施設等性 (生) 教育研究会第1回研修会	下関	9月8日	1	6	各職種
下関地区性教育研究会	下関地域児童福祉施設等性 (生) 教育研究会第2回研修会	下関	11月28日	1	21	各職種
	下関地域児童福祉施設等性 (生) 教育研究会第3回研修会	下関	2月15日	1	13	各職種
下関大平学園	口腔ケア研修	下関	9月11日	1	3	施設長 各職種
下関市消防協会	下関市消防協会防災研修会	下関	2月14日	1	1	保育士
児童養護施設なかべ学院	新任職員研修	学院	4月1日	3	3	保育士
	防犯職員研修	乳児院	6月26日	1	2	保育士
	消火器2号消火栓操法取扱研修	学院	10月17日	1	10	各職種
社会福祉法人中部少年学院	法人職員研修会	学院	5月9月11月2月	1	15	各職種

令和5(2023)年度 児童入退所状況表

区分	入所										退所				令和5(2023)年度末児童数	延 人 員																				
	乳児院より措置変更										保 護 者 の 入 院 ・ 病 気	保 護 者 の 離 婚	保 護 者 の 就 労	保 護 者 の 受 刑			保 護 者 の 家 出	保 護 者 の 虐 待	保 護 者 の 死 亡	保 護 者 の 養 育 能 力 の 欠 如	保 護 者 の 家 族 の 疾 病 の た め の 付 添	触 法 児 他	そ の 他	計	保 護 者 引 取 り	措 置 変 更	里 親 委 託	就 職 進 学 ・ 自 立								
男																										18	18	1	0	0	0	0	0	1	6	18
女																										22	22	0	1	2	1	0	0	1	3	21
計																									40	40	1	1	2	1	1	1	1	9	39	
%																									12.5	25.0	100.0	77.8	11.1	11.1	100.0	100.0	11.1	100.0	15,356	

乳 児 院

年間計画		生活と遊び		食育	
月	重点目標	実績概要と問題点	院内・院外・行事	年間目標	実績概要と問題点
4	ふれあいを大切にしながら、個々の生活リズムや情緒の安定に留意し、安心感・信頼感を育てる。	<p>1 細やかな健康管理と病気への適切な対応</p> <p>2 愛着形成のための養育の個別化</p> <p>3 遊びを通して、生きる喜びを伝える。</p> <p>4 食育を通して、生きる喜びを伝える。</p>	<p>14 金 誕生会</p> <p>17 月 学院合同災害避難訓練</p> <p>20 木 乳児院単独災害避難訓練</p> <p>28 金 誕生会</p>	<p>重点目標</p> <p>よ く か ん で 食 べ よ う</p> <p>ゆ つ くり 食 べ な が ら そ し や く を 促 す</p>	<p>生きる喜びを伝える。</p> <p>1 一人ひとりの健康・発達に適した食事 2 食べ物の大切さを知る</p>
5	個々の生活リズムや情緒の安定に留意し、安心感・信頼感を育てる。	<p>5 金 端午の節句</p> <p>10 水 育児サロン親子クラブ</p> <p>13 土 ~/22(月)実習生受け入れ</p> <p>14 日 誕生会</p> <p>18 木 おでかけ(海警館)</p> <p>19 金 おでかけ(海警館)</p> <p>19 金 おでかけ(北九州子育て交流プラザ)</p> <p>23 火 ~/6(木)実習生受け入れ</p> <p>24 水 消火器操作訓練</p> <p>30 火 誕生会</p>	<p>児童 1名</p> <p>児童 27名 職員 23名</p> <p>児童 27名 職員 4名</p> <p>児童 1名</p> <p>児童 1名</p> <p>児童 1名 職員 1名</p> <p>児童 1名 職員 1名</p> <p>児童 3名 職員 3名</p> <p>児童 3名 職員 3名</p> <p>児童 4名</p> <p>職員 7名</p> <p>児童 1名</p>	<p>重点目標</p> <p>よ く か ん で 食 べ よ う</p> <p>ゆ つ くり 食 べ な が ら そ し や く を 促 す</p>	<p>生きる喜びを伝える。</p> <p>1 一人ひとりの健康・発達に適した食事 2 食べ物の大切さを知る</p>
6	個々の生活リズムや情緒の安定に留意し、安心感・信頼感を育てる。	<p>12 月 ~/21(水)実習生受け入れ</p> <p>13 火 誕生会</p> <p>14 水 育児サロン親子クラブ</p> <p>17 土 合同災害避難訓練</p> <p>18 日 単独災害避難訓練</p> <p>19 月 おでかけ(ふくふくこども館)</p> <p>20 火 おでかけ(シーモール・海警館)</p> <p>21 水 おでかけ(海警館)</p> <p>22 木 おでかけ(宇都宮空港)</p> <p>25 日 おでかけ(ふくふくこども館)</p> <p>26 月 誕生会</p> <p>28 水 ~/7(土)実習生受け入れ</p> <p>29 木 おでかけ(資さんうどん)</p>	<p>児童 2名</p> <p>児童 1名</p> <p>親 3名 子 3名</p> <p>児童 26名 職員 9名</p> <p>児童 26名 職員 4名</p> <p>児童 3名 職員 3名</p> <p>児童 2名 職員 2名</p> <p>児童 1名 職員 1名</p> <p>児童 3名 職員 3名</p> <p>児童 1名 職員 1名</p> <p>児童 1名</p> <p>学生 1名</p> <p>児童 4名 職員 4名</p>	<p>重点目標</p> <p>よ く か ん で 食 べ よ う</p> <p>ゆ つ くり 食 べ な が ら そ し や く を 促 す</p>	<p>生きる喜びを伝える。</p> <p>1 一人ひとりの健康・発達に適した食事 2 食べ物の大切さを知る</p>

令和5年度事業実績概要

年間計画		生活と遊び		食育		
月	ねらい	実績概要と問題点	院内・院外・行事	年間目標	生きた表現豊かな子ども	
7	健康管理に留意し 暑さをのりこえる丈夫な身体づくりを進める 自然とのふれあいの中でいろいろな体験をさせ探索活動を楽しむ	<p>短時間だが外気浴や水遊びを楽しんだ。手に水をかけると驚いた表情で手を引っ込めていた。養育者の語り掛けに笑顔を見せ、喃語を発しながら笑顔が浮かぶ。</p> <p>「ナンテ?」等の疑問や二語文が多く聞かれた。水遊びや水遊びを喜び、深板の森へのおでかけでは川遊びを楽しんだ。</p> <p>水遊びではバケツの水をひっくり返したり、噴水の中に入ったりと冷たさを感じた。1名「ヘルパンギーナ」に罹患する。</p> <p>噴水やバケツを使って、中庭で水遊びを楽しんだ。</p> <p>玩具の取り合いになることが多いが、「カンテ」「ドウノ」と伝えられるように促した。1名「ヘルパンギーナ」の疑いに罹患する。</p> <p>玩具の取り合いでトラブルになることも多かったが、その都度声掛けをすることでトラブルが収束するようになりつつある。</p> <p>水遊びや水遊びを喜び、片付けを嫌がった。スタンプ遊びでは汚れるのを気にせず楽しんだ。オマールの排泄物ができると泣き出した。</p> <p>あやと声をだし、スキップをすることで手足をバタつかせて楽しんでいた。1名「ヒトメタニューモウイルス感染症」のため入院した。</p> <p>嫌なことがある物を投げたりひっくり返って泣くなど自己主張する姿が多く見られた。そのめん流しを行うとフォークで上手に刺さったり手掴みで取ったりと歓声をあげて楽しんだ。</p> <p>遊び食べはまだあるが、声掛けにより苦手な物を食べられることが増えた。3名「ヘルパンギーナ」に罹患する。</p> <p>水遊びやシャボン玉で遊び、水遊びを楽しんだ。3名「ヘルパンギーナ」に罹患する。</p> <p>水遊びやシャボン玉で遊び、水遊びを楽しんだ。3名「ヘルパンギーナ」に罹患する。</p> <p>水遊びやシャボン玉で遊び、水遊びを楽しんだ。3名「ヘルパンギーナ」に罹患する。</p> <p>砂を入れたボールに海水を入れ水を落とすことなど飛ぶ楽しさを体験し、楽しんだ。</p> <p>養育者の言葉を聴き取ろうとしたり簡単な会話を二語文で楽しんだ。</p> <p>外気浴をする時、暖かい風が心地よく浴中で入眠したり、袖ホームの養育者から声を掛けられると人見知りして泣く姿も見られた。</p> <p>買い物に行くとき色々な物を手に取り「コロン?」と興味を持つ。</p> <p>お絵描きやバズルを好み椅子に座ったまましばらくの間ながく書きまわしたり考えながら型をはめたりと集中して遊べるようになった。</p> <p>戸外ではトンボを追いかけてたり、砂を触って感触を楽しんだ。他児の玩具が欲しい時には他の玩具を持っていき、交換しながら遊べるようになった。</p> <p>散歩に行くとき地域の人に「コンニチハ」と挨拶をし、公園では虫を探したり、滑り台をすべったりして活発に遊んだ。</p> <p>「カンテ」「イイヨ」等言葉でのやりとりが増えた。また、「OOシタ」と出来事も伝えるようになった。</p> <p>シャボン玉を吹いたり追い回し楽しんで遊んだ。</p> <p>お月見金でボールをつけて歌ったり、行事を楽しんだ。</p>	<p>七夕</p> <p>各室</p> <p>児童 1名</p> <p>学生 5名</p> <p>親子 3名</p> <p>職員 3名</p> <p>児童 27名</p> <p>職員 4名</p> <p>児童 1名</p> <p>児童 4名</p> <p>職員 4名</p> <p>児童 1名</p> <p>職員 1名</p> <p>児童 2名</p> <p>職員 2名</p> <p>学生 3名</p> <p>児童 1名</p> <p>学生 5名</p> <p>児童 1名</p> <p>児童 30名</p> <p>職員 4名</p> <p>児童 1名</p> <p>児童 5名</p> <p>職員 5名</p> <p>児童 5名</p> <p>職員 2名</p> <p>児童 1名</p> <p>児童 1名</p> <p>学生 1名</p> <p>学生 1名</p> <p>学生 1名</p> <p>各室</p> <p>学生 5名</p> <p>児童 15名</p> <p>職員 18名</p> <p>児童 1名</p> <p>児童 5名</p> <p>学生 5名</p> <p>親子 3名</p> <p>職員 4名</p> <p>児童 2名</p> <p>職員 2名</p> <p>児童 1名</p> <p>学生 3名</p> <p>職員 3名</p> <p>児童 3名</p> <p>職員 3名</p> <p>児童 22名</p> <p>職員 22名</p> <p>児童 24名</p> <p>職員 4名</p> <p>児童 1名</p> <p>各室</p> <p>学生 3名</p>	<p>7 七夕</p> <p>8 土 誕生会</p> <p>12 水 ~/21(金)実習生受け入れ</p> <p>12 水 育児サロン親子クラブ</p> <p>13 木 合同災害避難訓練</p> <p>15 土 お食い初め</p> <p>18 火 おでかけ(深板の森)</p> <p>20 木 おでかけ(ふくふくこども館)</p> <p>21 金 おでかけ(ふくふくこども館)</p> <p>22 土 ~/31(月)実習生受け入れ</p> <p>25 火 誕生会</p> <p>1 火 ~/10(木)実習生受け入れ</p> <p>1 火 誕生会</p> <p>1 火 合同災害避難訓練</p> <p>3 木 誕生会</p> <p>11 金 ~/20(日)実習生受け入れ</p> <p>17 木 紙風船 そうめん流し</p> <p>21 月 ~/30(水)実習生受け入れ</p> <p>25 金 誕生会</p> <p>27 日 ~/30(木)実習生受け入れ(追加)</p> <p>28 月 ~/30(水)実習生受け入れ(追加)</p> <p>29 火 乳児院夏まつり</p> <p>4 月 ~/13(水)実習生受け入れ</p> <p>5 日 火 入所児童実態調査</p> <p>9 土 誕生会</p> <p>10 日 ~/19(火)実習生受け入れ</p> <p>13 水 育児サロン親子クラブ</p> <p>13 水 おでかけ(ゆめシテイ)</p> <p>20 水 誕生会</p> <p>21 木 ~/29(金)実習生受け入れ</p> <p>21 木 おでかけ(ふくふくこども館)</p> <p>22 金 合同災害避難訓練</p> <p>27 水 単独災害避難訓練</p> <p>28 木 誕生会</p> <p>29 金 お月見会</p> <p>30 土 ~/10/9(月)実習生受け入れ</p>	<p>1 一人ひとりの健康・発達に適した食事 2 食べ物の大切さや食育の大切さを伝える</p>	<p>1 一人ひとりの健康・発達に適した食事 2 食べ物の大切さや食育の大切さを伝える</p>
8	健康管理に留意し 暑さをのりこえる丈夫な身体づくりを進める	<p>短時間だが外気浴や水遊びを楽しんだ。手に水をかけると驚いた表情で手を引っ込めていた。養育者の語り掛けに笑顔を見せ、喃語を発しながら笑顔が浮かぶ。</p> <p>「ナンテ?」等の疑問や二語文が多く聞かれた。水遊びや水遊びを喜び、深板の森へのおでかけでは川遊びを楽しんだ。</p> <p>水遊びではバケツの水をひっくり返したり、噴水の中に入ったりと冷たさを感じた。1名「ヘルパンギーナ」に罹患する。</p> <p>噴水やバケツを使って、中庭で水遊びを楽しんだ。</p> <p>玩具の取り合いになることが多いが、「カンテ」「ドウノ」と伝えられるように促した。1名「ヘルパンギーナ」の疑いに罹患する。</p> <p>玩具の取り合いでトラブルになることも多かったが、その都度声掛けをすることでトラブルが収束するようになりつつある。</p> <p>水遊びや水遊びを喜び、片付けを嫌がった。スタンプ遊びでは汚れるのを気にせず楽しんだ。オマールの排泄物ができると泣き出した。</p> <p>あやと声をだし、スキップをすることで手足をバタつかせて楽しんでいた。1名「ヒトメタニューモウイルス感染症」のため入院した。</p> <p>嫌なことがある物を投げたりひっくり返って泣くなど自己主張する姿が多く見られた。そのめん流しを行うとフォークで上手に刺さったり手掴みで取ったりと歓声をあげて楽しんだ。</p> <p>遊び食べはまだあるが、声掛けにより苦手な物を食べられることが増えた。3名「ヘルパンギーナ」に罹患する。</p> <p>水遊びやシャボン玉で遊び、水遊びを楽しんだ。3名「ヘルパンギーナ」に罹患する。</p> <p>水遊びやシャボン玉で遊び、水遊びを楽しんだ。3名「ヘルパンギーナ」に罹患する。</p> <p>水遊びやシャボン玉で遊び、水遊びを楽しんだ。3名「ヘルパンギーナ」に罹患する。</p> <p>砂を入れたボールに海水を入れ水を落とすことなど飛ぶ楽しさを体験し、楽しんだ。</p> <p>養育者の言葉を聴き取ろうとしたり簡単な会話を二語文で楽しんだ。</p> <p>外気浴をする時、暖かい風が心地よく浴中で入眠したり、袖ホームの養育者から声を掛けられると人見知りして泣く姿も見られた。</p> <p>買い物に行くとき色々な物を手に取り「コロン?」と興味を持つ。</p> <p>お絵描きやバズルを好み椅子に座ったまましばらくの間ながく書きまわしたり考えながら型をはめたりと集中して遊べるようになった。</p> <p>戸外ではトンボを追いかけてたり、砂を触って感触を楽しんだ。他児の玩具が欲しい時には他の玩具を持っていき、交換しながら遊べるようになった。</p> <p>散歩に行くとき地域の人に「コンニチハ」と挨拶をし、公園では虫を探したり、滑り台をすべったりして活発に遊んだ。</p> <p>「カンテ」「イイヨ」等言葉でのやりとりが増えた。また、「OOシタ」と出来事も伝えるようになった。</p> <p>シャボン玉を吹いたり追い回し楽しんで遊んだ。</p> <p>お月見金でボールをつけて歌ったり、行事を楽しんだ。</p>	<p>七夕</p> <p>各室</p> <p>児童 1名</p> <p>学生 5名</p> <p>親子 3名</p> <p>職員 3名</p> <p>児童 27名</p> <p>職員 4名</p> <p>児童 1名</p> <p>児童 4名</p> <p>職員 4名</p> <p>児童 1名</p> <p>職員 1名</p> <p>児童 2名</p> <p>職員 2名</p> <p>学生 3名</p> <p>児童 1名</p> <p>学生 5名</p> <p>児童 1名</p> <p>児童 30名</p> <p>職員 4名</p> <p>児童 1名</p> <p>児童 5名</p> <p>職員 5名</p> <p>児童 5名</p> <p>職員 2名</p> <p>児童 1名</p> <p>児童 1名</p> <p>学生 1名</p> <p>学生 1名</p> <p>学生 1名</p> <p>各室</p> <p>学生 5名</p> <p>児童 15名</p> <p>職員 18名</p> <p>児童 1名</p> <p>児童 5名</p> <p>学生 5名</p> <p>親子 3名</p> <p>職員 4名</p> <p>児童 2名</p> <p>職員 2名</p> <p>児童 1名</p> <p>学生 3名</p> <p>職員 3名</p> <p>児童 3名</p> <p>職員 3名</p> <p>児童 22名</p> <p>職員 22名</p> <p>児童 24名</p> <p>職員 4名</p> <p>児童 1名</p> <p>各室</p> <p>学生 3名</p>	<p>8 七夕</p> <p>8 土 誕生会</p> <p>12 水 ~/21(金)実習生受け入れ</p> <p>12 水 育児サロン親子クラブ</p> <p>13 木 合同災害避難訓練</p> <p>15 土 お食い初め</p> <p>18 火 おでかけ(深板の森)</p> <p>20 木 おでかけ(ふくふくこども館)</p> <p>21 金 おでかけ(ふくふくこども館)</p> <p>22 土 ~/31(月)実習生受け入れ</p> <p>25 火 誕生会</p> <p>1 火 ~/10(木)実習生受け入れ</p> <p>1 火 誕生会</p> <p>1 火 合同災害避難訓練</p> <p>3 木 誕生会</p> <p>11 金 ~/20(日)実習生受け入れ</p> <p>17 木 紙風船 そうめん流し</p> <p>21 月 ~/30(水)実習生受け入れ</p> <p>25 金 誕生会</p> <p>27 日 ~/30(木)実習生受け入れ(追加)</p> <p>28 月 ~/30(水)実習生受け入れ(追加)</p> <p>29 火 乳児院夏まつり</p> <p>4 月 ~/13(水)実習生受け入れ</p> <p>5 日 火 入所児童実態調査</p> <p>9 土 誕生会</p> <p>10 日 ~/19(火)実習生受け入れ</p> <p>13 水 育児サロン親子クラブ</p> <p>13 水 おでかけ(ゆめシテイ)</p> <p>20 水 誕生会</p> <p>21 木 ~/29(金)実習生受け入れ</p> <p>21 木 おでかけ(ふくふくこども館)</p> <p>22 金 合同災害避難訓練</p> <p>27 水 単独災害避難訓練</p> <p>28 木 誕生会</p> <p>29 金 お月見会</p> <p>30 土 ~/10/9(月)実習生受け入れ</p>	<p>1 一人ひとりの健康・発達に適した食事 2 食べ物の大切さや食育の大切さを伝える</p>	<p>1 一人ひとりの健康・発達に適した食事 2 食べ物の大切さや食育の大切さを伝える</p>
9	健康管理に留意し 暑さをのりこえる丈夫な身体づくりを進める	<p>短時間だが外気浴や水遊びを楽しんだ。手に水をかけると驚いた表情で手を引っ込めていた。養育者の語り掛けに笑顔を見せ、喃語を発しながら笑顔が浮かぶ。</p> <p>「ナンテ?」等の疑問や二語文が多く聞かれた。水遊びや水遊びを喜び、深板の森へのおでかけでは川遊びを楽しんだ。</p> <p>水遊びではバケツの水をひっくり返したり、噴水の中に入ったりと冷たさを感じた。1名「ヘルパンギーナ」に罹患する。</p> <p>噴水やバケツを使って、中庭で水遊びを楽しんだ。</p> <p>玩具の取り合いになることが多いが、「カンテ」「ドウノ」と伝えられるように促した。1名「ヘルパンギーナ」の疑いに罹患する。</p> <p>玩具の取り合いでトラブルになることも多かったが、その都度声掛けをすることでトラブルが収束するようになりつつある。</p> <p>水遊びや水遊びを喜び、片付けを嫌がった。スタンプ遊びでは汚れるのを気にせず楽しんだ。オマールの排泄物ができると泣き出した。</p> <p>あやと声をだし、スキップをすることで手足をバタつかせて楽しんでいた。1名「ヒトメタニューモウイルス感染症」のため入院した。</p> <p>嫌なことがある物を投げたりひっくり返って泣くなど自己主張する姿が多く見られた。そのめん流しを行うとフォークで上手に刺さったり手掴みで取ったりと歓声をあげて楽しんだ。</p> <p>遊び食べはまだあるが、声掛けにより苦手な物を食べられることが増えた。3名「ヘルパンギーナ」に罹患する。</p> <p>水遊びやシャボン玉で遊び、水遊びを楽しんだ。3名「ヘルパンギーナ」に罹患する。</p> <p>水遊びやシャボン玉で遊び、水遊びを楽しんだ。3名「ヘルパンギーナ」に罹患する。</p> <p>水遊びやシャボン玉で遊び、水遊びを楽しんだ。3名「ヘルパンギーナ」に罹患する。</p> <p>砂を入れたボールに海水を入れ水を落とすことなど飛ぶ楽しさを体験し、楽しんだ。</p> <p>養育者の言葉を聴き取ろうとしたり簡単な会話を二語文で楽しんだ。</p> <p>外気浴をする時、暖かい風が心地よく浴中で入眠したり、袖ホームの養育者から声を掛けられると人見知りして泣く姿も見られた。</p> <p>買い物に行くとき色々な物を手に取り「コロン?」と興味を持つ。</p> <p>お絵描きやバズルを好み椅子に座ったまましばらくの間ながく書きまわしたり考えながら型をはめたりと集中して遊べるようになった。</p> <p>戸外ではトンボを追いかけてたり、砂を触って感触を楽しんだ。他児の玩具が欲しい時には他の玩具を持っていき、交換しながら遊べるようになった。</p> <p>散歩に行くとき地域の人に「コンニチハ」と挨拶をし、公園では虫を探したり、滑り台をすべったりして活発に遊んだ。</p> <p>「カンテ」「イイヨ」等言葉でのやりとりが増えた。また、「OOシタ」と出来事も伝えるようになった。</p> <p>シャボン玉を吹いたり追い回し楽しんで遊んだ。</p> <p>お月見金でボールをつけて歌ったり、行事を楽しんだ。</p>	<p>七夕</p> <p>各室</p> <p>児童 1名</p> <p>学生 5名</p> <p>親子 3名</p> <p>職員 3名</p> <p>児童 27名</p> <p>職員 4名</p> <p>児童 1名</p> <p>児童 4名</p> <p>職員 4名</p> <p>児童 1名</p> <p>職員 1名</p> <p>児童 2名</p> <p>職員 2名</p> <p>学生 3名</p> <p>児童 1名</p> <p>学生 5名</p> <p>児童 1名</p> <p>児童 30名</p> <p>職員 4名</p> <p>児童 1名</p> <p>児童 5名</p> <p>職員 5名</p> <p>児童 5名</p> <p>職員 2名</p> <p>児童 1名</p> <p>児童 1名</p> <p>学生 1名</p> <p>学生 1名</p> <p>学生 1名</p> <p>各室</p> <p>学生 5名</p> <p>児童 15名</p> <p>職員 18名</p> <p>児童 1名</p> <p>児童 5名</p> <p>学生 5名</p> <p>親子 3名</p> <p>職員 4名</p> <p>児童 2名</p> <p>職員 2名</p> <p>児童 1名</p> <p>学生 3名</p> <p>職員 3名</p> <p>児童 3名</p> <p>職員 3名</p> <p>児童 22名</p> <p>職員 22名</p> <p>児童 24名</p> <p>職員 4名</p> <p>児童 1名</p> <p>各室</p> <p>学生 3名</p>	<p>9 七夕</p> <p>9 土 誕生会</p> <p>12 水 ~/21(金)実習生受け入れ</p> <p>12 水 育児サロン親子クラブ</p> <p>13 木 合同災害避難訓練</p> <p>15 土 お食い初め</p> <p>18 火 おでかけ(深板の森)</p> <p>20 木 おでかけ(ふくふくこども館)</p> <p>21 金 おでかけ(ふくふくこども館)</p> <p>22 土 ~/31(月)実習生受け入れ</p> <p>25 火 誕生会</p> <p>1 火 ~/10(木)実習生受け入れ</p> <p>1 火 誕生会</p> <p>1 火 合同災害避難訓練</p> <p>3 木 誕生会</p> <p>11 金 ~/20(日)実習生受け入れ</p> <p>17 木 紙風船 そうめん流し</p> <p>21 月 ~/30(水)実習生受け入れ</p> <p>25 金 誕生会</p> <p>27 日 ~/30(木)実習生受け入れ(追加)</p> <p>28 月 ~/30(水)実習生受け入れ(追加)</p> <p>29 火 乳児院夏まつり</p> <p>4 月 ~/13(水)実習生受け入れ</p> <p>5 日 火 入所児童実態調査</p> <p>9 土 誕生会</p> <p>10 日 ~/19(火)実習生受け入れ</p> <p>13 水 育児サロン親子クラブ</p> <p>13 水 おでかけ(ゆめシテイ)</p> <p>20 水 誕生会</p> <p>21 木 ~/29(金)実習生受け入れ</p> <p>21 木 おでかけ(ふくふくこども館)</p> <p>22 金 合同災害避難訓練</p> <p>27 水 単独災害避難訓練</p> <p>28 木 誕生会</p> <p>29 金 お月見会</p> <p>30 土 ~/10/9(月)実習生受け入れ</p>	<p>1 一人ひとりの健康・発達に適した食事 2 食べ物の大切さや食育の大切さを伝える</p>	<p>1 一人ひとりの健康・発達に適した食事 2 食べ物の大切さや食育の大切さを伝える</p>

食育

年間計画	年間目標	年間目標	年間目標	年間目標
重点目標	重点目標	重点目標	重点目標	重点目標
月	ねらい	実施概要と問題点	院内・院外・行事	実績概要と問題点
10	戸外活動の中で基礎的な運動能力を発達させる 外気浴・戸外遊びを楽しみながら運動機能の発達を促す	1 細やかな健康管理と病気への適切な対応 2 愛着形成のための養育の個別化	7 土 お食い初め 10 火 初宮参り 11 水 育児見サロ親子クラブ 12 木 ~/15(日)実習生受け入れ(追加) 17 火 合同災害避難訓練 20 金 おでかけ(元気の森) 23 月 おでかけ(宇部空港) 31 火 ハロウィン	1 一人ひとりの健康・発達に適した食事 2 食べ物に対しての気持ちや育む姿勢
11	戸外活動の中で基礎的な運動能力を発達させる 外気浴・戸外遊びを楽しみながら運動機能の発達を促す	1 細やかな健康管理と病気への適切な対応 2 愛着形成のための養育の個別化	1 水 七五三宮参り 1 水 おでかけ(外食) 3 金 誕生会 4 土 お食い初め 6 月 ~/15(水)実習生受け入れ(追加) 7 火 七五三宮参り 8 水 初宮参り 8 水 育児見サロ親子クラブ 11 土 土 13 月 おでかけ(海響館) 20 月 おでかけ(久山園地) 27 月 お食い初め 29 水 おでかけ(海響館) 4 月 初宮参り 13 水 育児見サロ親子クラブ 19 火 おでかけ(シーモール)ゆめシティ 21 木 おでかけ(ゆめシティ) 22 金 冬至 22 金 おでかけ(はい！からっと横丁) 23 土 合同災害避難訓練 24 日 おでかけ(ゆめシティ) 25 月 乳児院クリスマス会 29 金 単独災害避難訓練	楽しい食卓の雰囲気作りをして、食事やおやつ作りに関わる
12	戸外活動の中で基礎的な運動能力を発達させる 外気浴・戸外遊びを楽しみながら運動機能の発達を促す	1 細やかな健康管理と病気への適切な対応 2 愛着形成のための養育の個別化	1 水 七五三宮参り 1 水 おでかけ(外食) 3 金 誕生会 4 土 お食い初め 6 月 ~/15(水)実習生受け入れ(追加) 7 火 七五三宮参り 8 水 初宮参り 8 水 育児見サロ親子クラブ 11 土 土 13 月 おでかけ(海響館) 20 月 おでかけ(久山園地) 27 月 お食い初め 29 水 おでかけ(海響館) 4 月 初宮参り 13 水 育児見サロ親子クラブ 19 火 おでかけ(シーモール)ゆめシティ 21 木 おでかけ(ゆめシティ) 22 金 冬至 22 金 おでかけ(はい！からっと横丁) 23 土 合同災害避難訓練 24 日 おでかけ(ゆめシティ) 25 月 乳児院クリスマス会 29 金 単独災害避難訓練	楽しい食卓の雰囲気作りをして、食事やおやつ作りに関わる

年間計画 重点目標	ねらい 0歳 1~2歳	生活と遊び		実 績		行事		個別化		年間目標		食 育	
		1 細やかな健康管理と病気への適切な対応	2 愛着形成のための養育の個別化	院内・院外・行事	1 一人ひとりの健康・発達に適切な食事 2 食べ物を介しての気持ちを育む食育	年間目標 重点目標	目標 留意点	実績概要と問題点	行 事 食				
1	感覚的刺激や色々な遊びを通して喃語の発声や発語を誘う	本の読み聞かせや語りかけを多くし言葉の発達を促す	1 月	新年の祝い	各室	3名	子	5名	1 一人ひとりの健康・発達に適切な食事 2 食べ物を介しての気持ちを育む食育	食事やおやつの前に手洗いをしよう	食事やおやつの前に手洗いをしよう	実績概要と問題点	行 事 食
			2 月	お月見	各室	3名	子	5名	1 一人ひとりの健康・発達に適切な食事 2 食べ物を介しての気持ちを育む食育	食事やおやつの前に手洗いをしよう	食事やおやつの前に手洗いをしよう	実績概要と問題点	行 事 食
2	喃語の発声や発語を誘う	本の読み聞かせや語りかけを多くし言葉の発達を促す	3 月	ひなまつり	各室	3名	子	5名	1 一人ひとりの健康・発達に適切な食事 2 食べ物を介しての気持ちを育む食育	食事やおやつの前に手洗いをしよう	食事やおやつの前に手洗いをしよう	実績概要と問題点	行 事 食
			4 月	おひなまつり	各室	3名	子	5名	1 一人ひとりの健康・発達に適切な食事 2 食べ物を介しての気持ちを育む食育	食事やおやつの前に手洗いをしよう	食事やおやつの前に手洗いをしよう	実績概要と問題点	行 事 食
3	喃語の発声や発語を誘う	本の読み聞かせや語りかけを多くし言葉の発達を促す	5 月	こどもの日	各室	3名	子	5名	1 一人ひとりの健康・発達に適切な食事 2 食べ物を介しての気持ちを育む食育	食事やおやつの前に手洗いをしよう	食事やおやつの前に手洗いをしよう	実績概要と問題点	行 事 食
			6 月	おひなまつり	各室	3名	子	5名	1 一人ひとりの健康・発達に適切な食事 2 食べ物を介しての気持ちを育む食育	食事やおやつの前に手洗いをしよう	食事やおやつの前に手洗いをしよう	実績概要と問題点	行 事 食

R5年度 児童入所・退所理由

乳児院 なかべ学院

入所理由		男	女	計	約%
A 家族の状況	1 死亡				
	・ 父母死亡				
	・ 父死亡				
	・ 母死亡				
	2 離別別居				
	・ 親権者養育困難				
	・ 親戚他養育困難				
	3 受刑(拘留)				
	・ 父母受刑(拘留)				
	・ 父受刑(拘留)				
	・ 母受刑(拘留)				
	4 不法滞在				
	5 就労				
	・ 父母就労				
	・ 父就労				
	・ 母就労	3	1	4	25.00%
	6 経済的困窮		1	1	6.25%
	7 虐待				
	・ 父母不明(遺棄)				
	・ 家出				
	・ 父母家出(蒸発)				
	・ 父家出				
	・ 母家出				
	・ 虐待				
	・ 身体的虐待		1	1	6.25%
	・ 心理的虐待				
	・ 性的虐待				
	・ ネグレクト・怠情	1	2	3	18.75%
・ 養育拒否					
8 その他		1	1	6.25%	

入所理由		男	女	計	約%
B 家族の疾病	9 疾病				
	・ 父母疾病				
	・ 父疾病				
	・ 母疾病				
	・ ガン				
	・ 結核				
	・ 婦人科系疾病				
	・ 内科系疾患				
	・ 外科系疾患				
	・ その他の疾患	1		1	6.25%
	10 精神疾患				
	・ 父母精神疾患				
	・ 父精神疾患				
	・ 母精神疾患		3	3	18.75%
	11 知的障害				
	・ 父母知的障害	2		2	12.50%
	・ 父知的障害				
	・ 母知的障害				
12 出産					
・ 次子出産					
・ 婚外出産					
13 出張・研修					
14 冠婚葬祭					
15 家族の疾病付添					
16 児童自身の障害					
17 母未婚					
18 その他					
合計		7	9	16	100%
男女比率 %		43.75%	56.25%	100	

退所理由		男	女	計	約%
親元引取り	病氣回復		1	1	5.56%
	再婚				
	復縁				
	保育園入園等	2		2	11.11%
	その他	1	2	3	16.66%
親戚に引渡し					
養子縁組					
措置変更	里親委託	5	1	6	33.33%
	その他の乳児院へ入所				
	児童養護施設へ入所	3	2	5	27.78%
	その他の施設へ入所	1		1	5.56%
	一時保護へ変更				
死亡					
計		12	6	18	100%
男女比率 %		66.67%	33.33%	100.0%	

本措置 区分	男	女	計
前年度末日	17	3	20
入所	7	9	16
退所	12	6	18
今年度末日	12	6	18
延人員	7,807		

※年間入所児童数 65 名

(一時保護含む)

一時保護 区分	男	女	計
前年度末日	3	4	7
一時保護入所	29	20	49
一時保護退所	29	21	50
今年度末日	3	3	6

⇒本措置 10名 (男 3名・女 7名)

月	児童数	小児科		外 科		眼 科		耳 鼻 科		その他の科		入 院		備 考
		数	主な疾患名	数	主な疾患名	数	主な疾患名	数	主な疾患名	数	科	数	疾患名	
4	27	52	かぜ 突発性発疹	6	右眉毛外側部挫創	0		5	中耳炎 鼻出血 ダウン症	1	皮膚科 湿疹	0		
5	28	89	RSウイルス感染症 胃腸炎 クループ症候群	2	右眉毛外側部挫創	0		1	鼻出血	1	歯科 歯石除去 う蝕	1	RSウイルス感染症 肺炎(7)	RSウイルス感染症疑い含む 10名罹患
6	28	48	かぜ RSウイルス感染症疑い	0		3	間欠性内斜視 ダウン症	4	ダウン症 中耳炎	3	歯科 歯石除去 う蝕 皮膚科 虫刺され	0		心房中隔欠損症、心室中隔欠損症 2カ月女児 一時保護入所(鼻腔米糞) RSウイルス感染症疑い含む 2名罹患
7	29	45	かぜ 蕁麻疹	0		0		1	ダウン症	1	皮膚科 湿疹	0		
8	31	47	ヘルパンギーナ ヒトメタニューモウイルス感染症	0		1	間欠性外斜視の疑い	1	中耳炎	4	泌尿器科 両側停留精巣術後	1	ヒトメタ細気管支炎(4)	ヘルパンギーナ疑い含む 10名罹患 ヒトメタニューモウイルス疑い含む5名罹患
9	26	23	かぜ 胃腸炎	0		0		5	ダウン症 中耳炎	1	歯科 ダウン症	0		
10	23	34	かぜ	1	ダウン症	0		3	中耳炎	5	皮膚科 水いぼ 歯科 う蝕	0		インフルエンザ①予防接種 6か月児以上、職員
11	23	70	かぜ アデノウイルス感染症 手足口病	0		0		2	中耳炎 ダウン症	4	歯科 ダウン症 皮膚科 湿疹	1	肺炎(11)	インフルエンザ②予防接種 6か月児以上
12	26	67	アデノウイルス感染症 かぜ	0		1	ダウン症	4	鼻出血 右耳難聴の疑い	4	歯科 ダウン症 皮膚科 水いぼ	1	気管支喘息 肺炎(4)	
1	27	60	新型コロナウイルス感染症 突発性発疹	0		0		3	ダウン症 右耳難聴の疑い	2	皮膚科 水いぼ 湿疹	1	気管支喘息 肺炎(5)	新型コロナウイルス 児童9名、職員4名罹患
2	23	36	かぜ ノロウイルス感染症	2	背部火傷	1	急性霰粒腫 涙のう炎	1	鼻出血	11	皮膚科 水いぼ 歯科 ダウン症	1	喘息性気管支炎(13)	背部火傷女児 一時保護入所 ノロウイルス疑い含む7名罹患 心疾患女児保護者引き取り
3	22	52	かぜ ヒトメタニューモウイルス感染症	0		0		3	鼻出血 ダウン症	0		0		ヒトメタニューモウイルス感染症3名罹患
計		623		11		6		33		37		入院日数 (45)		

令和5年度 各種職員会議の開催状況

会議名及び日時	場所	参加職員	出席人数	課題及び内容	処理状況及び改善効果
定例職員会議 毎月 1回 27～30日の間 8:30～9:40	地域交流室	常務理事 院長・副院長 看護師・保育士 児童指導員 栄養士 心理担当 事務主任・事務員	23～32名	1 実績について (1)養育実績 (2)個別発達状況 (3)援助会議の報告(各ユニット・保健衛生) (4)行事実績 2 計画について (1)養育計画(各ユニット) (2)行事計画 3 防災並びに災害予防管理について 4 食育給食運営会議について 5 その他	1.個々の月間援助計画の実績及び評価を検討し、保護者の状況等を含め一貫性を持って、家庭的養育の充実、援助に努めた。 2.各種研修会に参加し、養育技術を高め、個別支援・家庭支援・里親支援の場に生かす。 3.防災訓練の再評価をしながら防災体制の充実を図り、備品・備置の再点検及び保管管理の万全に努めた。 4.乳児院倫理綱領・すまいるチャック・すまいる宣言(心がまえ・禁止事項)権利擁護アンケート結果を踏まえた安心安全に対する意識強化を図り、乳幼児の生活の基盤である権利擁護に取り組んだ。
食育給食運営会議 毎月 1回 20～23の間 9:20～10:45	面会室(洋) 実習生研修室 親子生活室 外	栄養士 保育士・看護師	3～7名	ユニット援助会議における食事関係について 新たな食育の取組みと課題について	家庭菜園・食材購入・炊飯・調理等の食育体験を日常化し、年齢に応じた取組みの検討と実践により、食育を身近なものとして捉え、食べる楽しさに繋がった。
学院運営会議 毎月 1回 7～17日の間 10:00～11:58	児童養護会議室	理事・常務理事・院長 センター長・副院長・事務長 看護師・児童指導員・保育士 栄養士・事務主任	12～17名	1 各部署の児童等の状況について 2 当月運営会議以降の行事について 3 通達及び検討事項について 4 その他	行政及び学院運営についての通達の周知徹底 各部署の運営上の諸注意の徹底 各行事の検討、決定
衛生委員会 毎月 1回 1～18日の間 13:30～15:10	紙風船	児童指導員 看護師・保育士 栄養士・心理担当 相談支援員	産業医 5～9名	職員の健康障害を防止するための基本となる対策について	衛生委員会を中心に年間計画を立てた。職員のメンタルヘルスに関してはストレスチェックによる調査を行い、健康管理では健康についての意識向上及び労働災害防止の徹底を図った。衛生委員会便りを発行し健康への自覚を促した。
光ユニット援助会議 毎月 1回 18～22日の間 8:30～9:40	地域交流室	院長 副院長 看護師 児童指導員 保育士 栄養士 心理担当	13～19名	1 当月の実績並びに翌月の計画について (1)個別に応じた生活及び安全管理全般についての協議 (2)病・虚弱児の対応についての協議 2 保健衛生について (1)予防接種・健診児の予定、身体測定 栄養判定及び健康管理全般についての検討 給食について (1)行事食及び日常食全般についての協議 (2)食品衛生についての検討 4 その他	1(1)児童自立支援計画票に基づいて施設内支援や愛着形成を育む関わりを工夫し、より家庭的な養育を図った。授業・睡眠チャックの継続により安全・保健管理を徹底する。 (2)虐待・先天性疾患を持った障害児や病弱児に対して、専門医療機関へ受診し適切な対応と保育看護に努めた。 2 感染症の罹患が多く、嘔吐医との連携を密にしながらか感染予防と早期回復に努めた。 3 (1)少グループでの食事や昼食時職員も一緒に献立を食べることを継続し、食卓を囲みながら食べる楽しさを図った。 (2)食中毒防止に対する衛生管理の徹底に努めた。 4 安全委員会職員アンケート結果の報告等安全への自覚を促した。
輝ユニット援助会議 毎月 1回 16～22日の間 8:30～9:40	地域交流室	常務理事・院長・副院長 看護師・児童指導員・保育士 栄養士・心理担当 事務員	22～32	感染症についての予防対策 子どもの心の発達について理解を深める	感染症について予防と対策についての共通理解に努めた。 また、子どもの心の発達についての理解を深め、身近な場面を取り上げながら心の動きや発達について学んだ。
施設内研修 6.8.9.10.11.12.1.2月 8:25～8:45 10:00～11:15	地域交流室	委員長 副委員長 外部委員(有識者) 内部委員 外	11～33名	入所児童の安全安心を守るため不適切な関わりがないか、外部委員(有識者)を含めて定期的な審議・検証について	8年目を迎えるにあたっての記念集会を実施。また、職員アンケート結果・幼児からの聴き取り報告・ヒヤリ/ハット報告を審議。乳幼児への不適切な関わりはないかどうかを検証した。胎児期の検証をすることによって、胎児期の親の関わり方の重要性を知った。また、職員一人ひとりの養育スキルアップや風通しの良い職場へと繋がった。
通常安全委員会 6/14、10/11、2/14 15:00～17:15	地域交流室				

3. 職員研修実績

乳児院 なかべ学院

主 催	研 修 名	開催地	期 間		人数	参加職員
			開催月日	日数		
全国社会福祉協議会	全国乳児院研修会	岐阜県	7/6~7	2	3	保育士等
	全国乳児院研究協議会	長崎県	10/5~6	2	2	保育士等
中国四国地区乳児院協議会	中国四国地区乳児院施設長会	岡山県	10/26~27	2	1	施設長
	中国四国地区乳児院研究協議会	Web	10/14~21	1	5	各職種
	栄養士部会	Web	10/30	1	1	栄養士
	里親支援専門相談員部会	広島県	2/21~22	2	1	相談員
	看護師部会	鳥取県	11/16~17	2	1	看護師
	心理士部会	乳児院	1/25~26	2	2	心理士
全国児童福祉施設安全委員会連絡協議会	全国大会	北海道	10/26~27	2	1	保育士
山口県児童福祉施設安全委員会連絡協議会	新任研修	下関市	5/24	1	7	各職種
山口県児童入所施設連絡協議会	施設長会	山口市	4/11 5/31 9/27 1/23 3/8	5	1	施設長
	運営委員会	山口市	4/18 2/15	2	1	保育士
	総務委員会	山口市	10/3 2/20	2	1	事務主任
	調査研究委員会	山口市	5/17 9/6 10/24 1/17	4	1	保育士
	研修委員会	山口市	4/25 2/8	2	1	保育士
	研修委員会 テーマ別研修会	山口市	7/11 12/4	3	4	保育士
	個別対応職員部会	岩国市	2/20	1	1	保育士
	家庭支援専門相談員部会	防府市	12/12	1	1	相談員
	里親支援専門相談員部会	周南市	6/16 9/14 12/7 2/18	4	1	相談員
	保健部会	山口市	10/3	1	1	看護師
	食育部会	山口市	1/30	1	1	栄養士
	実習担当者部会	乳児院	11/22	1	2	保育士
西部地区施設会	西部地区施設会会議	web	5/9	1	2	施設長・保育士
こどもの虹研修センター	乳児院指導者研修	東京都	11/21~22	2	1	保育士
山口県社会福祉協議会 福祉研修センター	児童福祉施設基礎コース	山口市	5/19	1	2	保育士・看護師
	児童福祉施設基礎フォローアップ研修	山口市	11/6	1	2	保育士・看護師
	ソーシャルワーク研修	山口市	8/30~31	2	1	保育士
	児童福祉施設アドバンスコース	山口市	8/21	1	3	保育士
	キャリアパス対応中堅職員コース	山口市	9/6~7	2	1	保育士
	特定給食施設研修	web	12/13.14	1	2	栄養士・調理員
	福祉施設給食担当職員研修	山口市	7/13	1	1	調理員
下関市防災協会	新規採用者防火研修会	下関市	4/21	1	2	新任職員等
なかべ学院	法人研修	児童養護	6/21 9/15 11/2 2/26	4	49	各職種
	新任職員研修	乳児院内	4/1~3	3	3	新任・異動職員
	消火器取扱研修	乳児院内	5/24	1	7	各職種
	2号消火栓取扱研修	乳児院内	9/29	1	9	各職種
	防犯研修	乳児院内	6/29 2/27	2	33	各職種

児童家庭支援センター

令和5年度分 児童家庭支援センター運営事業実績報告書

県名： 山口県

センター名： なかべこども家庭支援センター「紙風船」

A、相談件数(個別相談・指導)

※設置運営要綱4-(1)(4)の一部等に該当

1、個別相談

(1)月別相談実人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規受理人数	115	29	38	28	19	19	13	11	10	9	14	16	321
経理相談人数	0	84	100	129	120	124	111	116	122	124	117	130	1277
月別相談実人数	115	113	138	157	139	143	124	127	132	133	131	146	1598

< ※月別相談実人数①は相談を受け付けた方の実人数 >

(2)月別相談延件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話相談	46	64	90	110	68	92	84	49	77	66	67	73	886
来所相談	69	72	91	105	78	83	84	100	79	91	96	104	1052
訪問相談	18	10	15	25	12	18	14	32	14	16	16	12	202
心理療法等	98	84	108	105	93	108	91	92	110	98	90	108	1185
メール相談	6	1	4	3	8	10	2	3	6	4	10	3	60
手紙相談	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
その他()	0	1	0	1	0	0	0	3	1	0	0	0	6
月別延件数	238	232	308	349	259	311	275	279	287	275	279	300	3392

< ※月別相談延件数は、実際に支援を行った回数のこと >

(3)相談・指導内容の種別延件数

※(再)は再掲

養護 <small>虐待(再)</small>	保健	障害	非行	育 成				いじめ	DV	その他	合計	
				性格行動	不登校	適性	しつけ					
1297	140	39	44	0	718	941	100	49	10	0	194	3392

< ※月別相談延べ件数②と③と④は同数 >

(4)相談経路別受付延件数

県・市町村			児童福祉施設		保護所 及び 医療機関	学校等	家族 親戚	近隣 知人	児童 本人	18歳以 上本人	里親 里子	その他	合計
児童 相談所	福祉 事務所	その他	保育所	その他									
132	130	12	0	39	21	177	1338	5	1510	0	1	27	3392

< ※月別相談延べ件数②と③と④は同数 >

B、児童相談所からの委託による指導

※設置運営要綱4-(3)に該当

< 対応延べ数 >

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
74	93	108	20	22	11	21	20	35	39	42	44	529

⑥ 実人数 17 人 < ※委託を受けた人数 >

< 指導内容の種別 >

養護 <small>虐待(再)</small>	保健	障害	非行	育 成				いじめ	その他	合計
				性格行動	不登校	適性	しつけ			
16	11	0	0	0	1	0	0	0	0	17

C、市町村の求めに応ずる事業

※設置運営要綱4-(2)に該当

事業名	実施回数	内容
合計	0回	⑧

D、里親等への支援（相談対応「実績報告A-1、個別相談」以外の支援・事業等）

※設置運営要綱4-(4)に該当

事業名	実施回数	内容
合計	0回	⑨

E、関係機関等との連携・連絡調整

※設置運営要綱4-(5)に該当

事業名	実施回数	内容
下関児童相談所援助方針会議	12	下関児童相談所援助方針会議に出席し、ケースの情報交換を行う。
個別ケース会議	30	下関児童相談所、市こども保健課、学校主催の個別ケース会議。
関係機関へのケース紹介	1	相談者を関係機関にケース紹介し、連絡を行う。
市との連携会議	9	市こども家庭支援課と個別のケースについて情報共有、ケース検討を行う。
要対協代表者会議	1	下関市の現状の協議。
合計	53回	⑩

令和5年度分 全国児童家庭支援センター運営事業実績報告 集計表

都道府県名	山口県	
センター名	なかべこども家庭支援センター「紙風船」	
①	相談の実人数(合計)	321 人
②の内訳	電話相談件数	886 件
	来所相談件数	1052 件
	訪問相談件数	202 件
	心理療法等の件数	1185 件
	メール相談の件数	60 件
	手紙相談の件数	1 件
	その他の相談の件数	6 件
②	相談延件数(合計)	3,392 件
⑥	児相からの指導委託人数	17 人
⑧	市町村の求めに応ずる事業	0 回
⑨	「里親等への支援」(相談対応以外の支援・事業等)の回数	0 回
⑩	「関係機関等との連携・連絡調整」の回数	53 回
⑪	要綱に規定された事業回数(合計)	53 回
⑫	相談延件数と要綱に規定された事業回数の総合計 (②+⑪)	3,445 件・回
②-1	厚労省が求める訪問相談件数(実績を2倍した件数を記入)	404 件
⑬	厚労省が求める相談延件数と事業回数の総合計 (訪問相談件数を2倍にした相談延件数と事業回数の総合計を記入)	3,647 件・回

令和5年度分 紙風船 養育支援訪問事業実績報告書

A、相談件数(個別相談・指導)

1、個別相談

(1) 月別相談支援数(児童総数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規受理人数	39	3	0	0	0	0	1	1	1	4	0	2	51
継続相談人数	0	39	39	39	37	37	33	34	35	31	33	32	
終結人数	0	3	0	2	0	4	0	0	5	2	1	7	24
月別相談総数	39	39	39	37	37	33	34	35	31	33	32	27	

<※月別相談総数は対象児童の総数>

(2) 月別相談支援延件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
対応実人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
月別延件数	135	121	117	112	122	85	91	83	89	72	75	79	1,181

<※月別延件数は、実際に訪問支援を行った回数のこと>

令和5年度分 紙風船 こども家庭支援拠点事業実績報告書

A、相談件数(個別相談・指導)

1、個別相談

(1) 月別相談実人数(世帯数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規受理人数	32	0	0	0	2	0	0	1	3	1	0	5	44
継続相談人数	0	32	32	32	32	29	29	29	30	33	34	34	
終結人数	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	5
月別相談実人数	32	32	32	32	34	29	29	30	33	34	34	39	

<※月別相談実人数は相談を受け付けた方の実人数>

(2) 月別相談延件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話相談	25	44	15	9	15	26	21	25	18	36	42	53	329
来所相談	6	5	0	1	0	7	4	5	6	3	2	10	49
訪問相談	8	6	11	2	7	4	10	4	14	22	17	34	139
心理療法等	6	2	8	7	6	4	6	9	8	13	10	10	89
メール相談	2	3	5	6	1	6	1	21	2	10	20	7	84
手紙相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他()	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
月別延件数	51	60	39	25	29	47	42	64	48	84	91	114	694

<※月別相談延件数は、実際に支援を行った回数のこと>

令和5年度分 紙風船 子育て世帯家事・育児支援事業実績報告書

A、相談件数(個別相談・指導)

1、個別相談

(1) 月別相談実世帯 (令和5年8月～実施)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
月別相談実世帯					1	1	3	2	2	2	3	5	19

<※月別相談実世帯①は相談を受け付けた方の実世帯>

(2) 月別相談延件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
家事支援					1	1	7	7	5	4	7	9	41
育児支援					0	0	0	0	0	0	0	4	4
その他					0	0	1	0	0	0	0	0	1
合計					1	1	8	7	5	4	7	13	46
時間数(単位:時間)					2	2	11	9	7	6	10	20	67

<※月別相談延件数は、実際に支援を行った回数のこと>

令和5年度 なかべこども家庭支援センター「紙風船」実績報告書（グループ活動）

月	日	活動内容	人数	状 況	備 考
4	7	紙風船デー	4	門司港散策。歩き疲れる児童あり。	毎月第2土曜日に実施 人数にばらつきがあるものの毎回参加者あり。ここ数年で、一番少ないメンバー数だったが、楽しく行うことが出来た。 8月に行う予定だった紙風船デーは、天候不良で9月に行った。
5	13	母の日カード	5	メッセージを書くのに意外と苦戦。	
6	10	プラパンで風鈴①	3	沢山の絵を描いて風鈴作成	
7	9	プラパンで風鈴②	2	とてもいい音色に感動	
9	9	紙風船デー	5	深坂の森でデイキャンプ	
10	14	ハロウィンクイズ	2	紙風船内に隠された答えを探せ	
11	11	クリスマス飾り	2	カットボードを使って飾り作成	
12	9	クリスマスケーキ	4	ケーキを思うよにデコレーション	
1	13	カレンダー作り	5	今年のカレンダーを作成	
2	17	プラパン作り	4	もう、お手の物！	
3	9	ピザパーティー	5	卒業生からのリクエスト	

令和5年度 中高生サロン実績報告（グループ活動OB・OG）

4	4	お花見	5	戦場ヶ原公園に行った。新中1参加。	久しぶりにすべての行事を行うことが出来た。
8	17	流しそうめん	7	久しぶりにそうめん流す！	
1	6	鍋パーティー	6	いろんな味を満喫	

指導者：岡森公認心理師、三好公認心理師、福富相談員、池田相談員

令和5年度 職員研修実績報告書

なかべこども家庭支援センター「紙風船」

主催	研修名	開催地	期間		人数	参加職員
			開催月日	日数		
下関市自立支援協議会 こども部会	下関市自立支援協議会 こども部会	なかべこども家庭支援センター 「紙風船」 地域交流室	6/13 7/11 9/12 11/14 2/6 3/12	6	1	岡森
中四国地区児童家庭 支援センター協議会	中四国地区児童家庭支援センター 協議会終会	書面開催	6/16	1	1	畑村
社会福祉法人 山口県社会福祉協議会 福祉研修部	職場のメンタルヘルスマネジメント研修	山口県セミナーパーク	6/22	1	1	柴富
下関市こども未来部 こども家庭支援課	下関市要保護児童対策地域協議会代表 者会議委員の就任	下関市役所本庁舎西棟 5階大会議室	7/6	1	1	畑村
全国児童家庭支援 センター協議会	児童家庭支援実務者オンライン研修会	紙風船 家庭支援室 (オンライン研修)	7/21	1	1	柴富
社会福祉法人 山口県社会福祉協議会	ソーシャルワーク研修	山口県セミナーパーク	8/30 8/31	1	1	三輪
社会福祉法人 山口県社会福祉協議会	カウンセリング(技法)研修	山口県セミナーパーク	9/11 9/19	2	2	福富 池田
中四国地区児童 家庭支援センター協議会	中四国地区児童家庭支援センター 協議会研修会	とりぎん文化会館 第2・第4会議室	9/14 9/15	1	2	畑村 三輪
山口県児童家庭支援 センター協議会	児童家庭支援センター運営事業実績 報告書に関する研修会	山口県健康づくり センター	9/26	1	3	畑村 安本 三輪
全国児童家庭支援 センター協議会	全国児童家庭支援センター協議会 実務者研修会	ホテル札幌ガーデン パレス	10/13 10/14	2	1	岡森
山口県児童家庭支援 センター協議会	山口県児童家庭支援センター 実務担当職員研修	共楽園総合子育て支援 センター“夢”	10/20	1	2	畑村 安本
下関市自立支援協議会 こども部会	気になる子・障害のある子どもの 支援連携会議	市役所5階大会議室	12/5	1	1	岡森
山口県庁	ヤングケアラー支援に関する連絡会議	山口県庁共用 第3会議室	1/17	1	1	安本

圖 10-1-1 國產林業發展策略

策略	目標	實施策略	預期成效
1. 林業政策與法規	1. 健全林業政策與法規 2. 健全林業行政組織	1. 健全林業政策與法規 2. 健全林業行政組織	1. 健全林業政策與法規 2. 健全林業行政組織
2. 林業經營管理	1. 健全林業經營管理 2. 健全林業經營管理	1. 健全林業經營管理 2. 健全林業經營管理	1. 健全林業經營管理 2. 健全林業經營管理
3. 林業資源管理	1. 健全林業資源管理 2. 健全林業資源管理	1. 健全林業資源管理 2. 健全林業資源管理	1. 健全林業資源管理 2. 健全林業資源管理
4. 林業產業發展	1. 健全林業產業發展 2. 健全林業產業發展	1. 健全林業產業發展 2. 健全林業產業發展	1. 健全林業產業發展 2. 健全林業產業發展
5. 林業社會服務	1. 健全林業社會服務 2. 健全林業社會服務	1. 健全林業社會服務 2. 健全林業社會服務	1. 健全林業社會服務 2. 健全林業社會服務

障害児通所支援事業所

令和5年度 障害児通所支援事業所「そよ風」

障害種別数

障害名	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	小計
自閉症、知的障害	0	1	0	0	2	7	10
肢体不自由児	0	0	0	0	0	0	0
発達遅滞	0	1	4	4	4	3	16
AD/HD	0	0	0	1	4	1	6
ダウン症	0	0	0	0	0	0	0
聴覚・視覚障害	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0
計	0	2	4	5	10	11	32

令和6年3月1日現在

※以下の者全てを含む

- ・定期利用者
- ・不定期利用者
- ・長期休暇利用者

障害名	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高1	高2	高3	小計	計
自閉症、知的障害	2	4	3	2	2	3	5	2	6	5	0	0	34	44
肢体不自由児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
発達遅滞	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16
AD/HD	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	3	9
ダウン症	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	3	3
聴覚・視覚障害	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1
その他	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1
計	2	5	3	3	3	3	8	3	7	5	0	0	42	74

2 地域別数 彦島内の利用者率 25.7 %

	児童発達支援事業							放課後等デイサービス事業												計	
	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	小計	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高1	高2	高3		小計
彦島内	0	0	2	1	1	1	5	0	0	2	2	3	3	3	0	0	1	0	0	14	19
その他	0	2	2	4	9	10	27	2	5	1	1	0	0	5	3	7	4	0	0	28	55
計	0	2	4	5	10	11	32	2	5	3	3	3	3	8	3	7	5	0	0	42	74

3 月別延児童数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
児童発達支援事業	121	122	134	146	132	134	143	154	124	126	139	142	1617
放課後等デイサービス事業	205	196	214	205	173	176	177	184	179	181	178	175	2243

月別欠席理由

月別欠席理由	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
家庭の都合による	64	28	24	46	43	30	74	48	42	35	37	29	500
体調不良	9	15	40	18	10	35	19	17	30	18	20	27	258
通院のため	0	4	4	3	2	5	1	3	3	6	5	6	42
訓練のため	0	1	3	0	1	0	0	1	1	3	2	0	12
学校・保育園等の都合	1	5	9	2	5	5	11	7	15	12	10	12	94
その他	0	0	1	0	24	0	0	0	12	3	1	0	41
計	74	53	81	69	85	75	105	76	103	77	75	74	947

4 利用状況

(1) 1週間の児童数(3月)

児童発達支援事業	月	火	水	木	金	土	延人数
	8	8	9	8	8	8	49

放課後等 デイサービス事業	月	火	水	木	金	土	延人数
	11	9	11	9	10	8	58

(2) 学校別児童数

放課後等デイサービス事業	学校名	児童数
	下関総合支援学校	21
	南総合支援学校	3
	公立小学校支援学級(桜山小・川中西小・西山小・江の浦小・名陵学園・養治小・彦中)	14

5 療育目標実績

月	児童発達支援	実績
4~5	集団参加態度を整える。(見る、聞く、待つ)	朝の会など集団で行うことはその子の特性に合わせ無理をせずに参加させるようにした。
6~7	室内遊びを充実させ、梅雨を楽しむ。	雨の日は外遊びができないことを知らせ、運動スペースで身体を動かしたり、職員とかくれんぼをしたりして遊んだ。
8~9	夏の遊びを楽しむ。	猛暑で熱中症注意報が出ている時は、日中は戸外遊びを控えた。プール遊びでは、水を怖がることなくプールに入り玩具を使って遊び、水の感触を楽しんでいた。
10~11	季節の変わり目を感じながら、活動を楽しむ。	冷たい風を感じたり、落ち葉を拾ったり、畑の草取りなどをして季節の変わり目を感じられるように支援した。
12~1	冬の生活習慣を知り、健康に過ごす。	手洗いは習慣づいており声掛けがなくても自分からするようになった。又上着を着ることを嫌がる子には視覚支援などで促した。
2~3	基本的生活習慣の自立を促す。	そよ風のトイレに行くことを嫌がるが多かったが、視覚支援や好子を取り入れ大分嫌がらなくなってきた。又片付けなど簡単な身の回りのことは習慣づいている。
月	放課後等デイサービス	実績
4~5	環境の変化に対応し、落ち着いて過ごす。(進学、進級)	一人ひとりの小さな変化を見逃さず、職員で共通認識を持って支援にあたり落ち着いて過ごすように促した。
6~7	遊びの幅を広げ、活動を充実させる。	興味のあることの把握をし、遊びの提供を行うように努めたがいつもの遊びをしていることが多かった。
8~9	夏の遊びを楽しみながら、余暇を過ごす。	猛暑で熱中症注意報が出ている時は、日中は戸外遊びを控えた。水遊びでは、水風船を喜んでいた。
10~11	季節の変わり目を感じながら、活動を楽しむ。	畑の草刈りをしたり、サツマイモの収穫をしたりと作業を通して季節の変わり目を感じられようとした。
12~1	冬の生活習慣を知り、健康に増進を図る。	団子山の周りを走ったり室内では運動遊びをしたりと、体力作りに努めた。
2~3	基礎的生活行動の能力を高める。	簡単な身のまわりことはほとんど出来るが、片付け、着脱、手洗いなど大ざっぱな所があるので丁寧にするように支援した。

(個別支援計画・例) 児童発達支援

令和4年度個別支援計画									
氏名	N	性別	女	生年月日	○年○月○日	年齢	3歳	診断名	ADHDの疑い
在学名	〇〇〇保育園		関係機関	〇〇〇小児科			相談支援事業所		
保護者家族の願い		基本的生活習慣の自立							
本人の願い									
総合的な支援目標		基本的生活習慣の自立 言語発達							
長期的目標		言葉が増えてやりとりができるようになる。							
短期的目標		楽しく過ごす中で徐々に出来ることを増やしていく。							
具体的な到達目標及び支援目標									
項目	達成目標	支援内容	留意点	評価時期	優先順位				
発達支援	出来ることを少しずつ増やしていく。	個別に対応することで出来ることを増やす	出来た時はしっかり褒める	6か月	1				
	言葉でのやり取りができる。	楽しい経験をして、発声する機会を増やす	場に合った会話をする。	6か月	2				
	他児と良い関わりをしていく。	伝える喜びを知らせていく		6か月	3				
家庭支援	良好な母子関係の構築	家庭の要望に合わせて生活しやすいように支援する。		1年	4				
地域支援	園との密な連携	園と連絡を取りながら一貫した支援をする		1年	5				
備考									

・相談支援事業所がたてた、「利用者計画表」をもとに家族、本人にアセスメントを行い「個別計画書」をたてる。

・6か月後にモニタリングを行い評価をする。

6 療育活動・自立課題・所外活動計画

(1) 療育活動(例)

児童発達支援(9:00~13:00)

月	火	水	木	金	土
拭く活動	ひもとおし	風船遊び	運筆	製作	所外活動

※製作活動(季節や行事に合わせて製作をする。)こいのぼり、あじさい、ひまわり、ハロウィン、クリスマス、お正月等

※療育活動 個々の発達、特性に合わせて設定する。

放課後等デイサービス(13:00~17:00又は下校時~17:00)

自立課題(作業)を個々の特性や状況を考慮して、設定する。

学校で疲れている時は、無理をせずゆっくり休息が出来るように配慮した。

※作業内容(畑作業、ペットボトルの分別、クイックルワイパーがけ、花壇の水やり、テーブル拭き、シュレッダーがけ
カードの準備、コロコロクリーナー、下駄箱掃除、ボルト外し・はめ、箱折りなど)

(2) 療育活動計画書(例)

日・曜	活動	準備品	ねらい	所見・反省
7 (火)	ひもとおし	〈ひもとおしの道具〉 丸い段ボールに穴が開いたもの、箱ティッシュで作ったもの、色画用紙の靴、厚紙で穴を開けたもの、ストローを切ったもの ひも(黄色、白い毛糸、サフランテープ)	前期 お手本を見ながらひもをとらず作業を覚える。	療育室の、窓カーテンは閉めておく。落ち着いて座れない子は職員が側について支援をした。興味を示すもののすぐに飽きる子や、集中して喜ぶ子などひとり一人の特性に合わせて支援した。
			中期 両手を用いて比較的簡単な物にひもをとらずすることができる。	
			後期 両手を用いて比較的難しい物にひもをとらずすることができる。	

※ 落ち着いた空間の中で集中できるように配慮し、一人ひとりの発達、特性に合わせて支援をしていく。

(3) 所外活動計画書(例)

【児童発達支援事業】

行事名	エキマテウきうきフェスタに行こう	
日時	令和5年3月18日	
場所	シーモール (9:30~10:45)	
目的	催し物を楽しむ	
参加者	児童6名 職員6名	
時間	活動内容	
9:30	シーモールに行くこと、約束事を話す	・救急セット ・ビニール袋5枚
9:45	出発	・レジ袋 5枚
10:00	到着 人数確認	・タオル 2枚
	体験コーナーを楽しむ	・おしりふき ・スケジュールカード ・アルコールウエットティッシュ ・着替え おむつ
11:00	現地出発	・各自の水筒
11:10	到着 人数確認	
実績	エスカレーターが気になる子もいたが、お菓子売りや洗濯物干し、缶バッジ作り、ガラポンなどして楽しむことができた。	

【放課後等デイサービス】

行事名	体力作りをしよう	
日時	令和4年2月25日	
場所	関門トンネル人道・火の山	
目的	体をしっかり動かしたりフレッシュする。	
参加者	児童7名 職員6名	
時間	活動内容	準備品
13:00	通所 検温	・救急セット
14:00	出掛ける時の約束事を伝える	・ビニール袋5枚 ・レジ袋 5枚
14:15	出発	・タオル 2枚
14:30	到着	・おしりふき ・スケジュールカード ・アルコールウエットティッシュ
	人道内をウォーキング	・ビニールシート
16:40	現地発	・ボール
17:00	到着 降所	・おやつ 飲み物 紙コップ
実績	人道内はウォーキングをしたり、走ったりとしっかりと身体を動かした。火の山では外でおやつを食べ、子ども達は思いおもいの遊びを楽しんでいた。	

令和5年度

職員研修実績

障害児通所支援事業所 そよ風

主催	研修名	開催地	期間		人数	参加職員
			開催月日	日数		
下関市防災協会	新規採用者防災研修	山口県 セミナーパーク	4月21日	1	1	柴田
下関市自立支援 協議会 こども部会	気になる子・障害のある子どもの 支援連携会議	下関市役所	4月28日	1	1	堀尾
	こども部会 通所分科会	下関市 社会福祉センター	4/18・6/20・9/19 10/17 11/21 2/14・2/20	7	1 OR 2	岡村・堀尾
山口県一般社団法人 山口県社会福祉士会	障害者(児)福祉施設基礎コース (新任職員研修)	山口県 セミナーパーク	5月24日	1	1	柴田
社会福祉法人 山口県社会福祉協議会	令和5年度 職員のメンタルヘルスマネ ジメント研修(リーダー・管理職対象)	山口県 セミナーパーク	6月22日	1	1	大塩
NPO法人あくしゅ	あくしゅオンライン講座	そよ風職員室 (オンライン研修)	6/28 9/13 10/11 11/8 12/6・2/28	6	2	堀尾・柴田
社会福祉法人 下関市社会福祉協議会	平成5年度 強度行動障害支援者養成研修	下関市 社会福祉センター	8月24～25日 1月24～25日	4	2	大植・本繁
下関市こども未来部 こども家庭支援課	ヤングケアラー支援のための研修	下関市役所	9月5日	1	2	岡村・堀尾
社会福祉法人 山口県社会福祉協議会	山口県障害者サービス協議会研修会	山口県社会福祉 サービス協議会	9月24日	1	1	本繁
公益財団法人 山口県健康福祉財団	メンタルヘルス講習会 (アンガーコントロール研修)	山口県 健康づくりセンター	10月3日	1	1	海田
社会福祉法人 山口県社会福祉協議会	平成5年度福祉・介護施設における ハラスメント対応研修	山口県 セミナーパーク	11月9日	1	1	大塩
社会福祉法人 山口県社会福祉協議会	令和5年度障害者(児)福祉施設基礎コー ス(新任職員研修)フォローアップ研修	山口県 セミナーパーク	11月20日	1	1	柴田
山口県 障害サービス協議会	令和5年度 第4回 研修会 これからの障 害福祉サービス R6年度報酬改定を見据 えて研修会	かめ福 オンプレイス	11月21～22日	2	1	大塩
内閣府政策統括官・ 参事官	改正障害者差別解消法に係る事業者向け 説明会	そよ風職員室 (オンライン研修)	11月22日	1	1	堀尾
山口県一般社団法人 山口県社会福祉士会	山口県虐待防止・権利擁護研修	そよ風職員室 (オンライン研修)	12月2・4・7・8日	2	2	岡村・堀尾
下関市基幹相談支援 センター	事業所研修会	そよ風職員室 (オンライン研修)	3月15日	1	1	堀尾
下関市 障害支援課	障害者福祉サービス事業者等説明会	下関市 商工会議所	3月29日	1	1	岡村・堀尾

令和5年度 各種会議の開催状況

障害児通所支援事業所 そよ風

会議名及び日時	場所	参加職員	出席人数	課題及び内容	処理状況及び改善効果
定例職員会議 毎月・1回 (月末の日曜日) 11:00~12:00	生活訓練室	所長 児童発達支援管理 責任者 児童指導員 保育士	8名	支援実績及び総括 1 児童の状況 2 ヒヤリハット 3 復命報告等 4 支援計画 5 火災予防管理 6 検討事項 7 連絡事項 8	<ul style="list-style-type: none"> その月の反省や気づきについて発表。 ヒヤリハットの検証 月のねらいの確認 避難訓練の再評価をしながら、防災体制の充実を図る。 事業所外の会議の報告、研修の復命 来月の行事、研修予定の確認 新型コロナウイルス感染症について消毒の仕方、支援方法、活動の内容、保護者への対応など対策を協議した。
支援会議 毎月・1回 (月末の日曜日)	生活訓練室	所長 児童発達支援管理 責任者 児童指導員 保育士 臨床心理士	8名	<ul style="list-style-type: none"> 担当者会議終了児 担当者会議予定児 新規利用児 利用終了児 その他気になる児 検討事項 	<ul style="list-style-type: none"> 担当者会議に上がった児童のことについて協議し他の事業所での対応の確認。 新規利用児、利用終了時児の確認 気になる児について話し合い、支援の仕方を職員で共通認識を持つ。
9:00~11:00 学院運営会議 毎月・1回 (第2木曜日) 10:00~11:00	児童養護 会議室	理事長・常務理事 院長 副院長 所長 事務長 センター長 主任・栄養士	13~16名	<ul style="list-style-type: none"> 1 各部署の報告 2 通達及び検討事項 3 当月学院運営会議以降の行事予定について 4 その他 	<ul style="list-style-type: none"> 行政及び学院運営についての通達の周知徹底 各部署の運営上の諸注意の徹底 各行事の検討、決定
衛生委員会 毎月・1回 (第2木曜日) 13:30~14:30	紙風船 地域交流室	衛生管理者 児童指導員 保育士 臨床心理士 相談員 支援員	7名	<ul style="list-style-type: none"> 1 健康障害防止について 2 健康の保持増進について 3 衛生委員会だよりの内容検討 	<ul style="list-style-type: none"> 労働者の健康障害防止や健康の保持について 「衛生委員会だよりの作成、各部署に提示 ストレスチェックによる調査 新型コロナウイルス感染症の対策
虐待防止委員会 年3回 13:00~14:00	生活訓練室	外部委員 院長 所長 児童発達支援管理 責任者 児童指導員 保育士 臨床心理士	10名	<ul style="list-style-type: none"> 1 アンケート結果について 2 虐待防止について 3 その他 	<ul style="list-style-type: none"> 事前に虐待についてのアンケートを行い、集計をして子どもに不適切な対応はないか審議する。 虐待防止に向けての取り組みや子ども達が安全安心に過ごすことができるように、職員の意識の改革を進める。 虐待について心理士より話を聞いた。 「障害者の人権をまもる一虐待防止のために」の冊子を活用し勉強をした。
感染予防委員会 年4回 13:00~	生活訓練室	所長 児童発達支援管理 責任者 児童指導員・保育士 臨床心理士	4名	<ul style="list-style-type: none"> 1 感染予防について 2 感染予防研修 3 その他 	<ul style="list-style-type: none"> 職員向けの感染要望研修を開催して、施設内感染防止に啓蒙を行う。 施設内感染防止に関する情報収集をして、予防対策を行う。 施設内感染防止マニュアルの作成。
所内研修 毎月・1回 (第2金曜日) 13:00~14:00	生活訓練室	所長 児童発達支援管理 責任者 児童指導員・保育士 臨床心理士	8名	<ul style="list-style-type: none"> 職員のスキルの向上 メンタルヘルス 	<ul style="list-style-type: none"> 毎月、職員のスキルの向上のため、月1回心理士を招いて研修を行った。 対応の難しい子どもについてやテーマを決め、話し合いをした。 研修で学んだことは日々の支援の中で生かすよう徹底した。
担当者会議	はたぶら 下総・南総 こども発達 センター他	相談支援員専門員 児童発達支援管理責任者 保育士 学校教諭 保育士 本人等	7~8名	<ul style="list-style-type: none"> 学校、事業所などの情報交換 保護者から家庭の様子を聞く 共通認識の確認 	<ul style="list-style-type: none"> 学校や利用している事業所などが集まり、保護者の意向や困り感などを聞きながら関係機関で情報の交換や支援の仕方など共通認識を持つ。

令和5年度利用児童延人数

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
1日	5	8	4	9	3	9	6	8	7	8	5	7	0	0	9	9	4	7	0	0	7	7	0	5
2日	0	0	8	8	5	9	0	0	6	10	8	7	8	10	5	7	3	8	0	0	4	4	7	8
3日	5	10	0	0	6	8	5	8	4	6	0	0	7	7	0	0	0	0	0	0	6	8	0	0
4日	6	6	0	0	0	0	8	6	6	7	6	10	8	8	5	5	4	9	3	5	0	0	7	8
5日	3	11	0	0	5	9	7	6	9	7	0	8	2	6	0	0	7	7	4	9	7	8	6	7
6日	6	8	4	7	7	7	4	9	0	0	5	10	5	4	7	11	6	7	3	8	7	7	6	7
7日	7	9	0	0	4	11	7	9	5	8	3	7	3	7	6	6	4	7	0	0	8	9	0	2
8日	4	7	5	11	3	9	8	8	6	8	5	8	0	0	9	7	5	8	0	0	4	9	7	8
9日	0	0	8	9	6	7	0	0	2	0	8	8	0	0	6	8	9	8	0	0	7	9	5	7
10日	4	8	5	9	6	8	4	8	1	2	0	0	6	7	6	9	0	0	7	9	6	7	9	5
11日	7	8	3	8	0	0	7	9	0	0	8	9	7	9	4	5	7	10	5	8	0	4	6	0
12日	3	10	7	9	3	11	5	9	6	7	6	6	4	5	0	0	8	7	6	10	0	0	7	6
13日	2	9	5	7	6	8	3	9	0	0	7	10	6	9	8	9	6	10	8	7	6	8	7	10
14日	7	8	0	0	4	9	6	9	0	0	4	7	6	4	7	8	4	8	0	0	7	9	9	8
15日	4	8	5	10	3	7	9	0	0	3	8	0	0	6	6	5	6	0	0	7	11	4	7	0
16日	0	0	8	6	6	8	0	0	5	9	6	7	6	9	5	6	4	8	8	9	7	7	9	5
17日	5	9	5	11	8	7	0	0	3	8	0	0	6	8	6	6	0	0	7	11	4	7	0	0
18日	5	7	3	7	0	0	7	9	6	8	0	0	6	9	6	8	7	9	5	6	0	0	6	9
19日	3	11	6	10	4	9	8	11	5	8	7	9	5	7	0	0	7	8	5	8	6	9	5	7
20日	5	9	4	8	7	8	4	9	0	0	7	9	5	7	6	7	4	8	2	7	8	7	0	0
21日	7	9	0	0	5	7	6	8	7	8	4	7	6	8	7	7	4	4	0	0	5	9	6	6
22日	7	7	3	9	4	6	6	8	8	9	7	7	0	0	8	8	1	4	7	9	4	8	6	7
23日	0	0	6	7	7	9	0	0	5	10	0	0	5	9	0	0	5	7	8	7	0	0	0	8
24日	4	9	6	10	5	8	7	8	4	8	0	0	5	5	7	9	0	0	6	3	7	0	0	0
25日	7	7	4	8	0	0	5	8	7	7	7	5	6	9	4	8	7	9	4	7	0	0	7	8
26日	5	10	5	8	5	8	7	11	4	5	7	5	5	6	0	0	6	7	5	8	7	9	8	7
27日	4	8	0	0	4	6	2	6	0	0	7	6	5	6	6	10	6	9	6	6	7	6	7	9
28日	6	9	0	0	7	11	5	8	7	9	3	3	6	6	7	7	0	0	0	6	6	6	5	6
29日	0	0	5	9	4	8	3	6	8	8	4	8	0	0	8	9	0	0	4	10	7	6	4	8
30日	0	0	7	8	7	7	0	0	7	8	4	4	7	6	4	7	0	0	8	8	7	7	0	0
31日	121	205	122	196	134	214	146	205	132	173	134	176	143	177	154	184	124	179	126	181	139	179	143	175
計	326	318	318	318	348	351	351	305	305	310	310	320	320	338	338	303	303	307	318	318	318	318	318	318
延べ 日数	24	23	23	23	26	25	25	24	24	23	24	25	25	24	24	23	23	22	22	22	23	23	23	23
平均利 用人数	5	8.5	5.3	8.5	5.1	8.2	5.8	8.2	5.5	7.2	5.8	7.3	5.7	7	6.3	7.6	5.2	7.9	5.7	8.2	6	7.8	6.2	7.6